

CTRソフトウェアによる極点図の平滑化

平滑化は測定データを変形させています。
通常データや特殊データでシュミレーションしてみました。
お使いのソフトウェアで確認してみてください。
データによっては、特に、極点図の中心が大きく変形しています。

<https://geocities.yahoo.co.jp/helpertex2> サイトはドキュメントで容量 95%以上の為
ソフトウェアがアップ出来なくなっています。
ソフトウェアが必要な場合、メールで直接請求してください。

2018年07月01日

HelperTex Office

odftex@ybb.ne.jp

山田 義行

概要

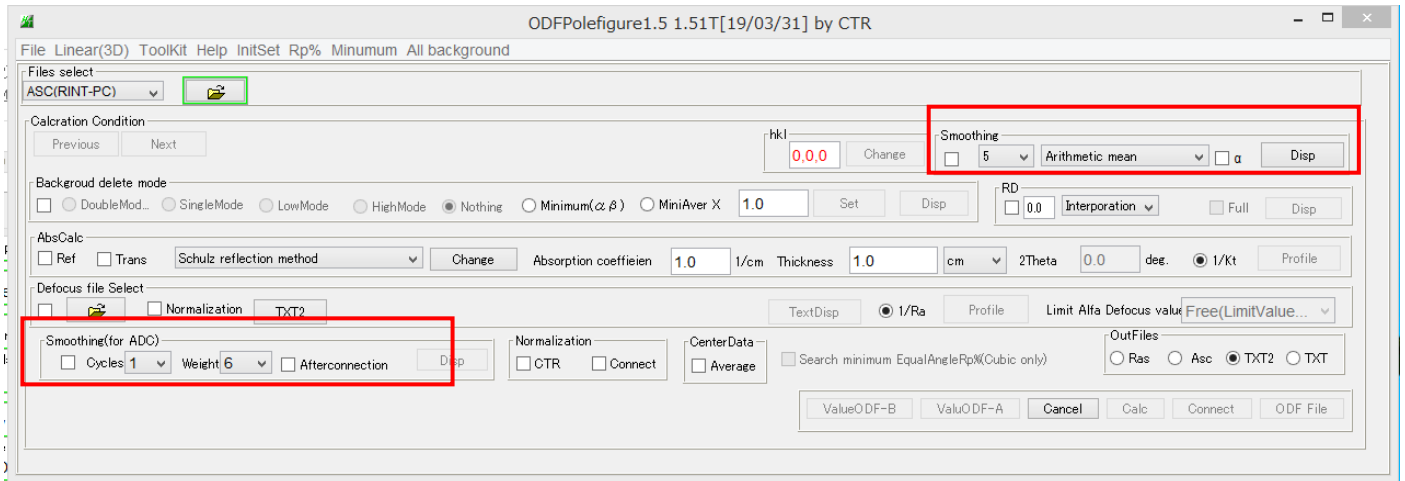
極点処理では粒径の粗いデータなどでは平滑化が行われている。
しかし、平滑化の結果、データにダメージが発生する事もあります。ご利用しているソフトウェアの平滑化を理解し、ご利用下さい。

CTRソフトウェアでは平滑化の手法を結果ファイル名に反映されています。

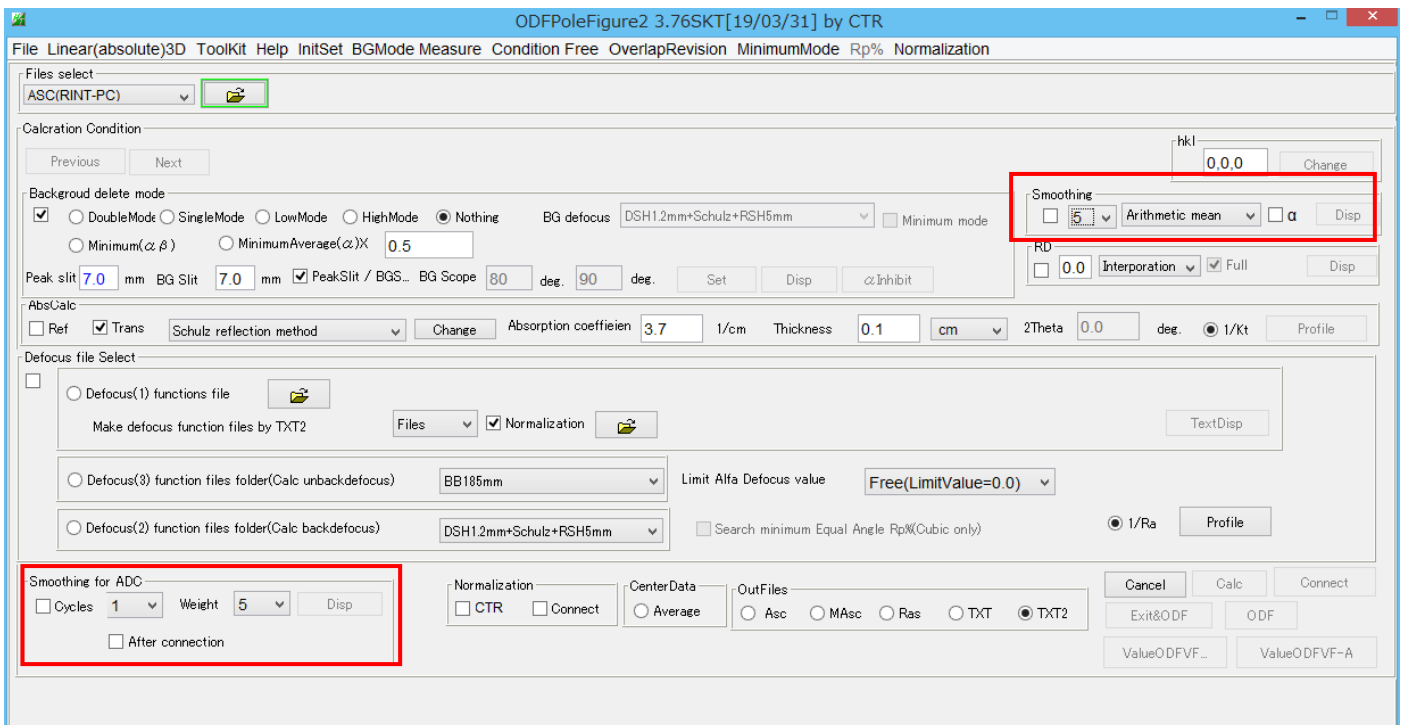
2018年07月01日現在のファイル名を説明します。

ソフトウェア

ODFPoleFigure1.5(Ver.1.51)



ODFPoleFigure2(Ver.3.76)

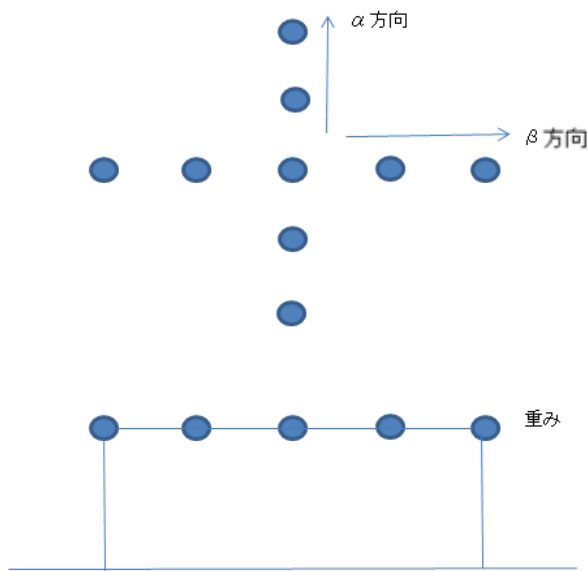


PoleFigureProfile.jar(Ver.1.03)ソフトウェアで評価しています。

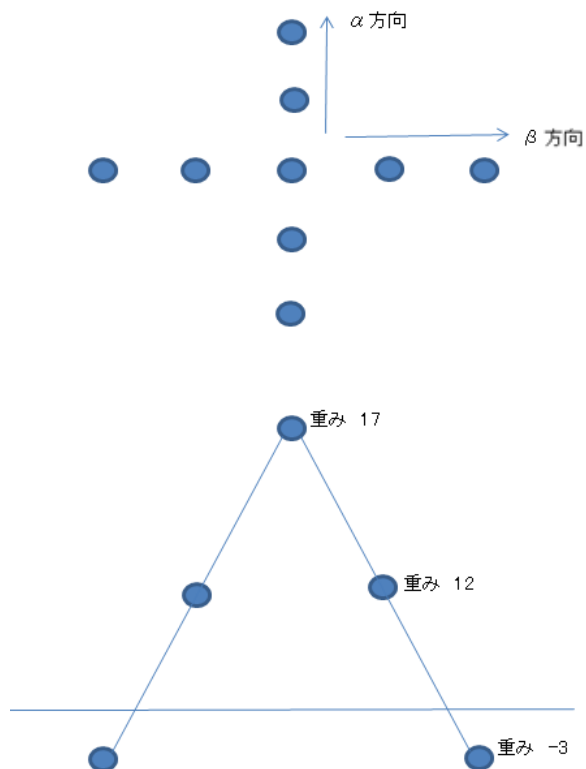
各平滑化のパラメータと動作

平滑化 5 点の重み (終端にデータ 3 点を外挿)

Arithmetic mean

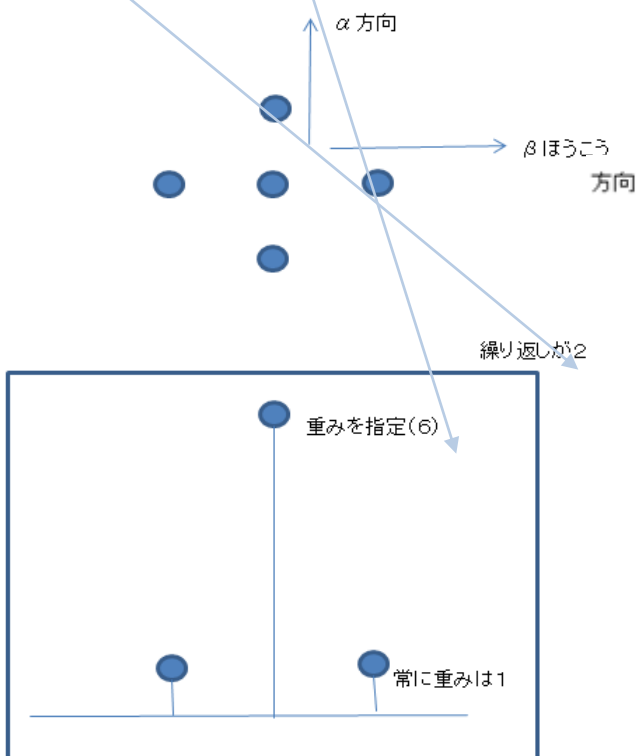


Savitzky-Golay mean



Smoothing for ADC
 Cycles 2 Weight 6

終端にデータ 1 点を外挿



ADC では測定されていないデータの外挿は常に 1 点で、他の平滑化より有利である事が分かります。

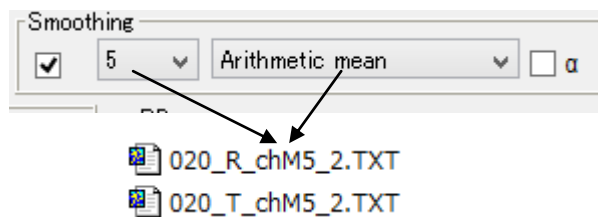
平滑化手法と作成されるファイル名

入力データ

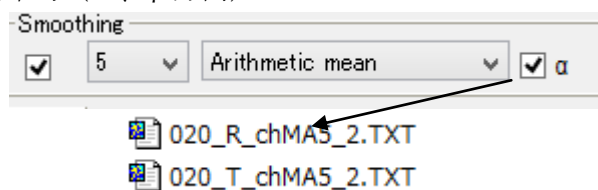
020_T.ASC

020_R.ASC

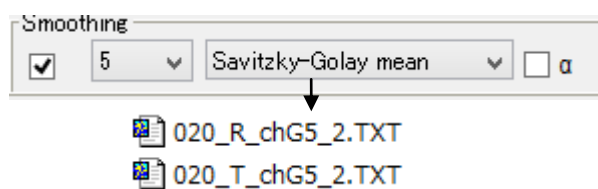
単純移動平均 (β 方向)



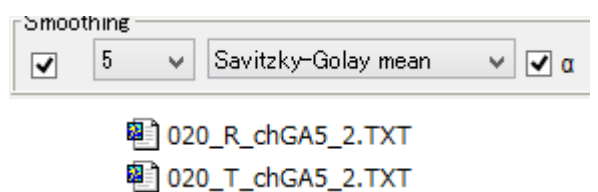
単純移動平均 (α 、 β 方向)



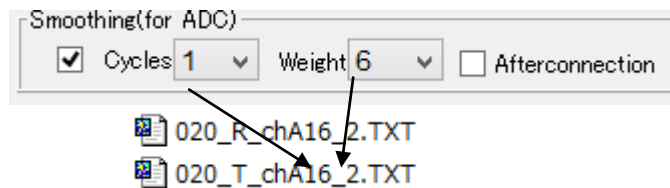
重み付き移動平均 (β 方向)



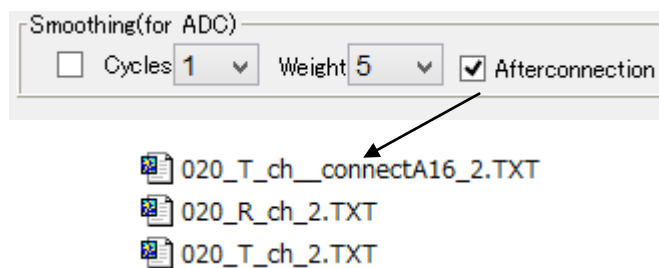
重み付き移動平均 (α 、 β 方向)



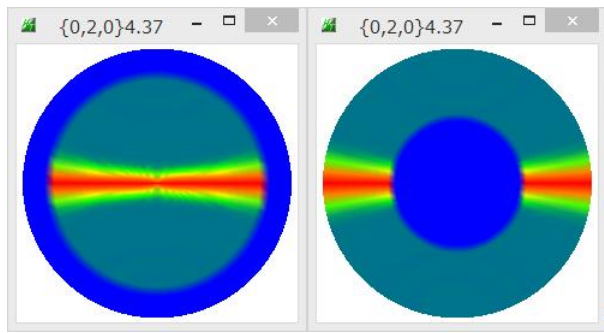
繰り返し重み付き移動平均 (α 、 β 方向)



透過反射データ接続後、繰り返し重み付き移動平均 (α 、 β 方向)

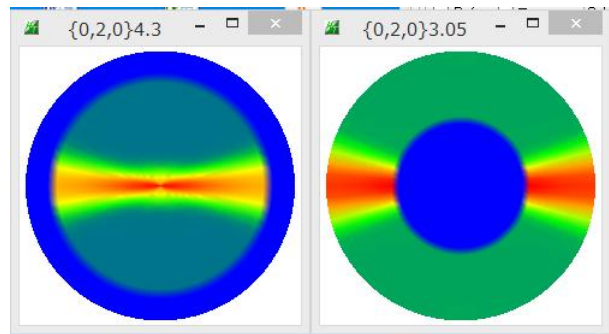
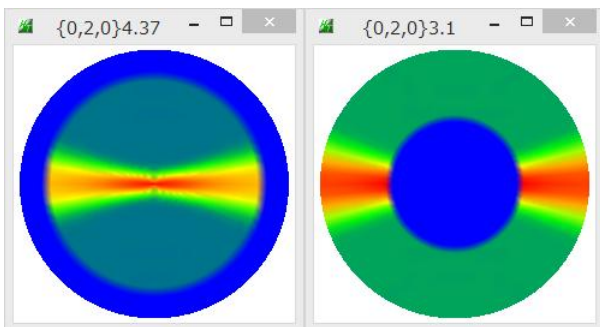


通常データ (Fiber) による平滑化



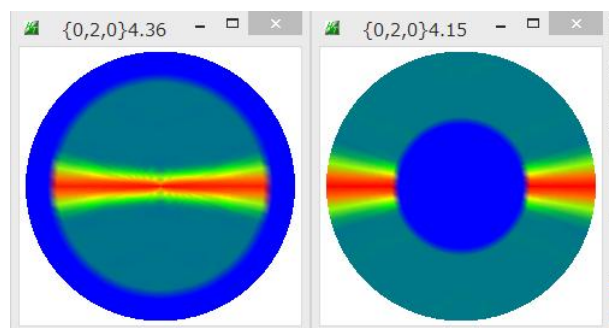
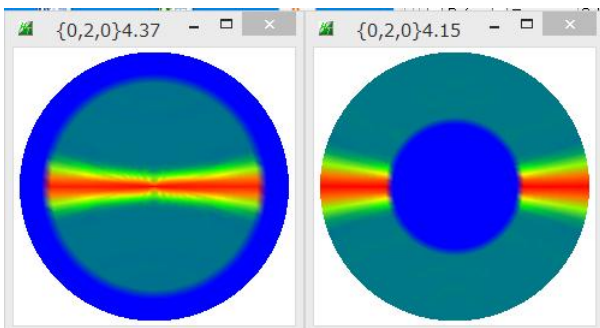
Smoothing
 5 Arithmetic mean α

Smoothing
 5 Arithmetic mean α



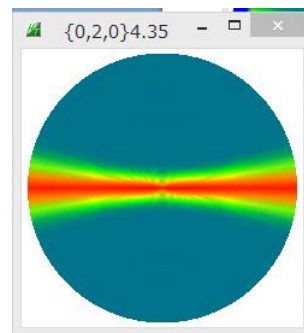
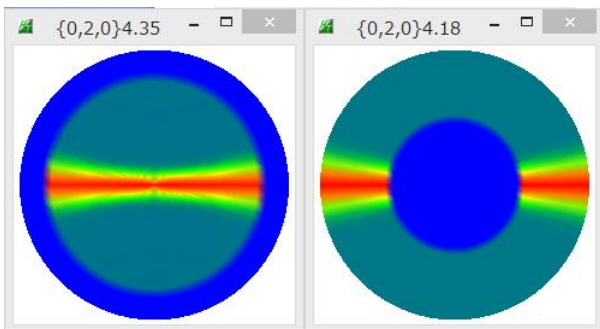
Smoothing
 5 Savitzky-Golay mean α

Smoothing
 5 Savitzky-Golay mean α



Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection

Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



反射データで $\beta=90 \rightarrow 270$ のプロファイルを確認してみます。

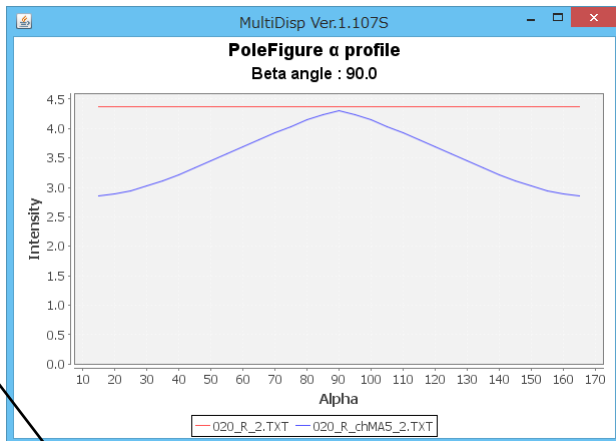
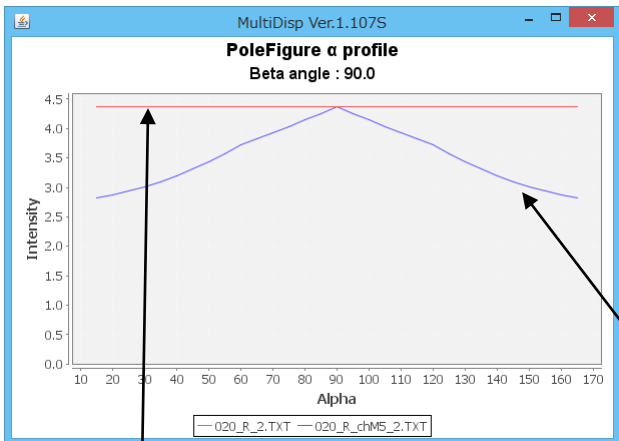
反射法の表示

Smoothing

5 Arithmetic mean α

Smoothing

5 Arithmetic mean α



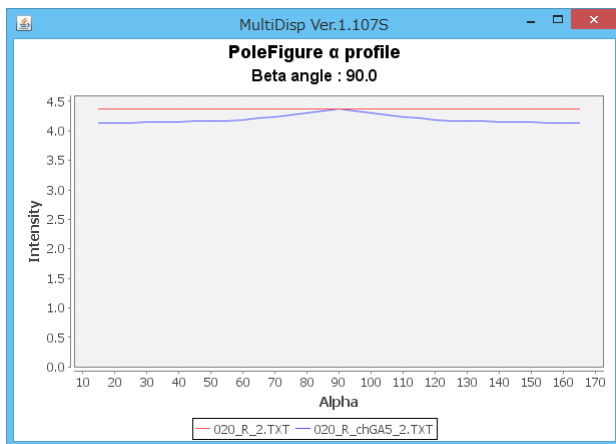
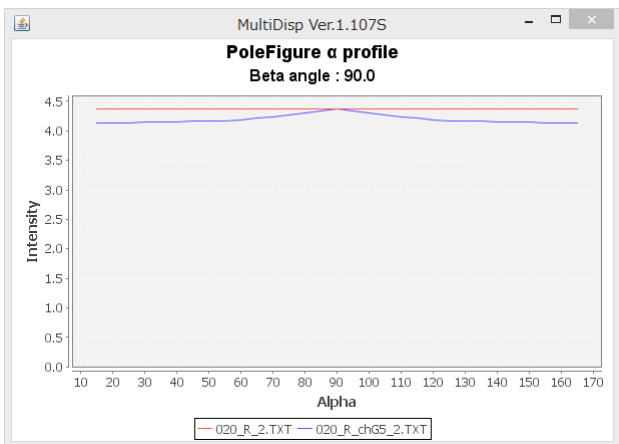
赤は平滑化前の $\beta = 90 \rightarrow 270$ のプロファイル 青は平滑化後

Smoothing

5 Savitzky-Golay mean α

Smoothing

5 Savitzky-Golay mean α

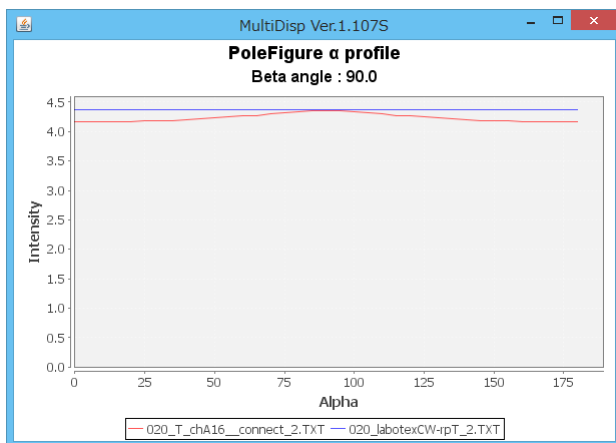
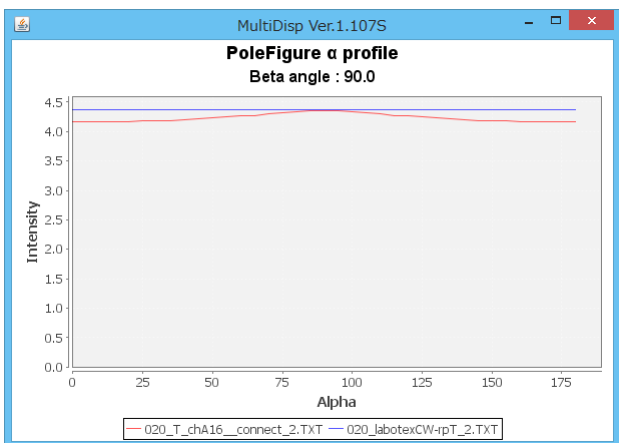


Smoothing(for ADC)

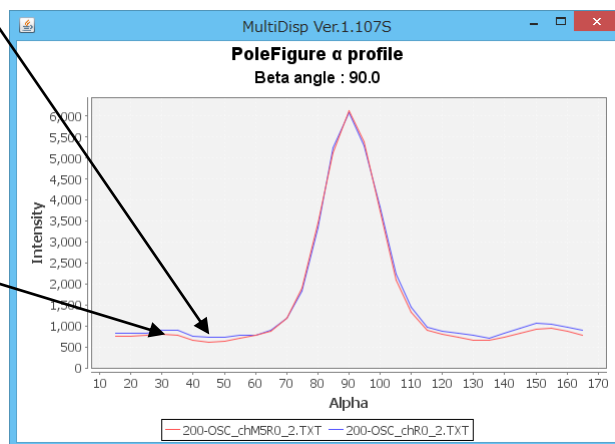
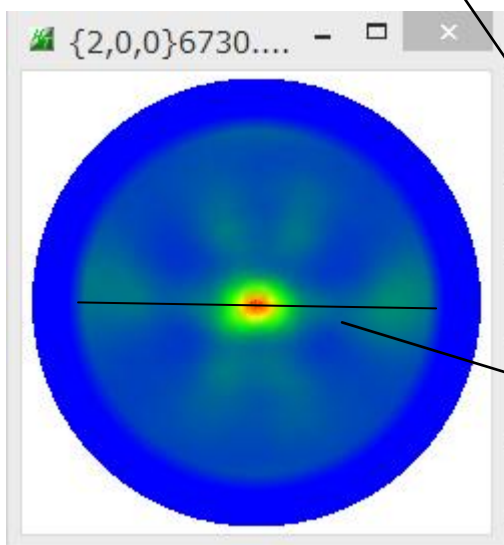
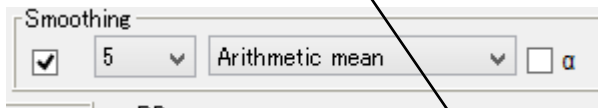
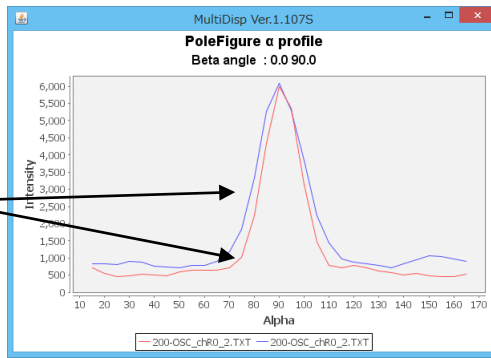
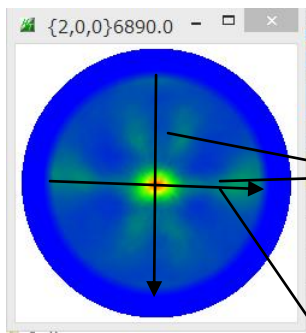
Cycles 1 Weight 6 Afterconnection

Smoothing(for ADC)

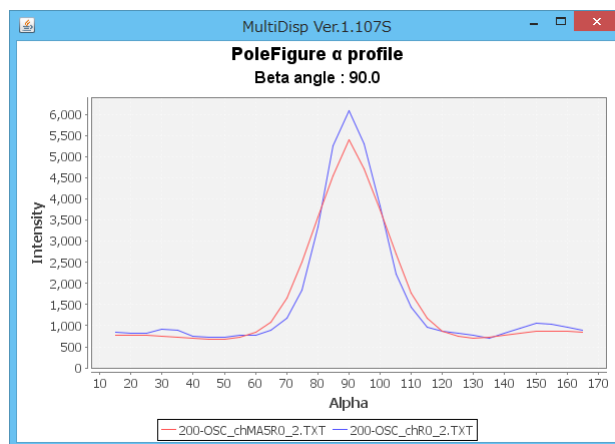
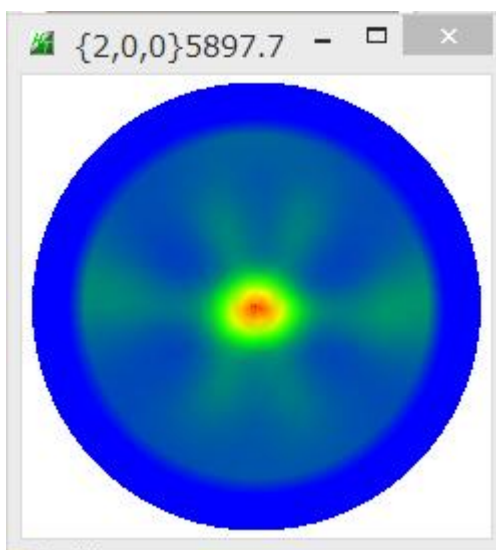
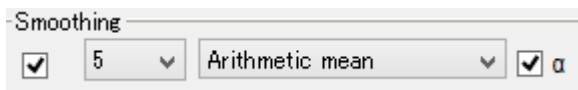
Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



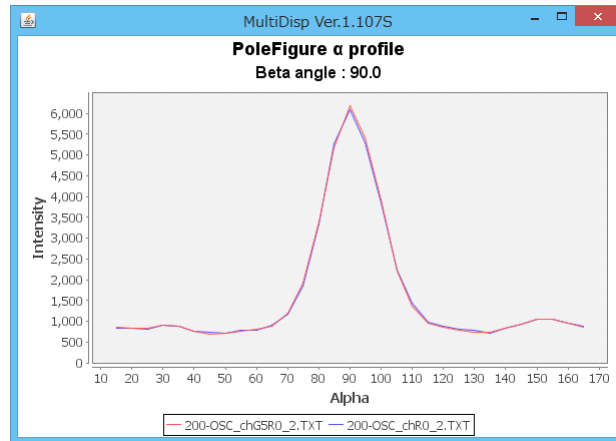
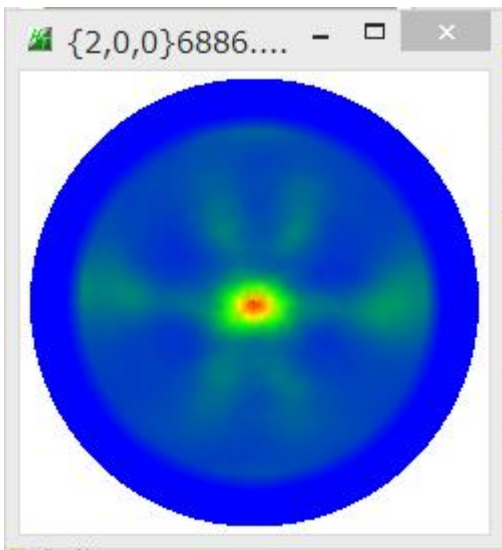
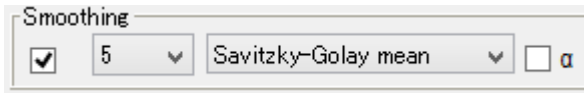
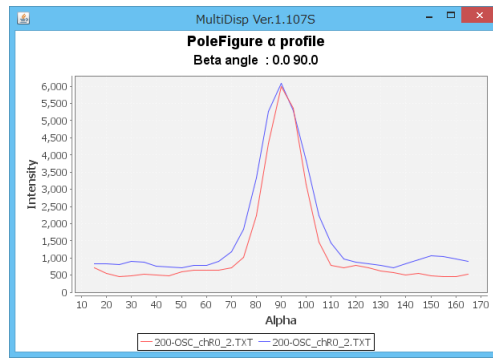
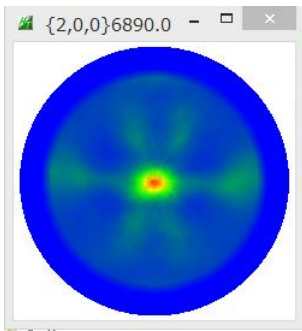
実際に測定したデータ 1



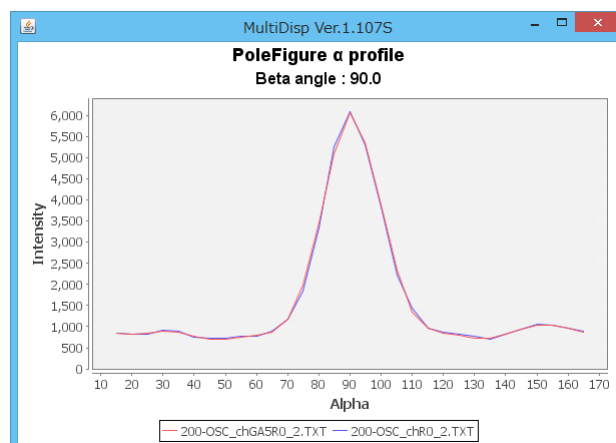
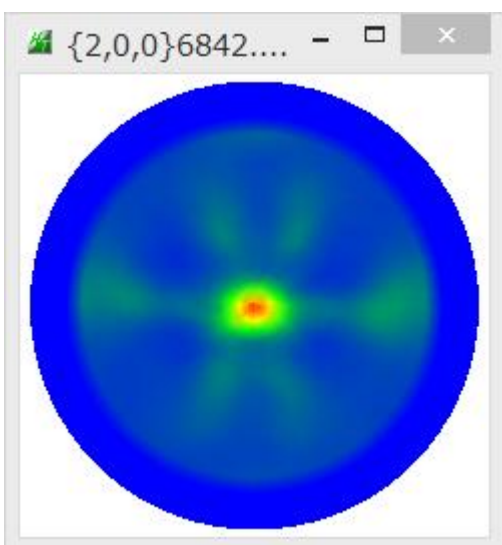
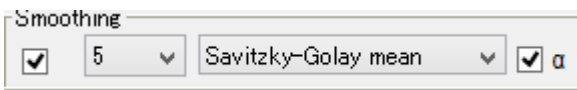
青が平滑化前 赤が平滑化後



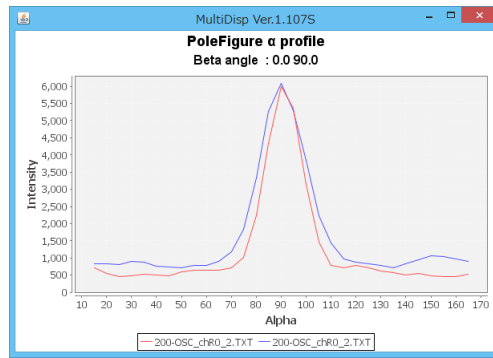
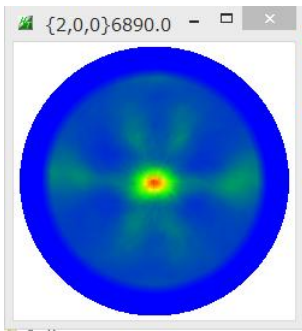
実際に測定したデータ 1



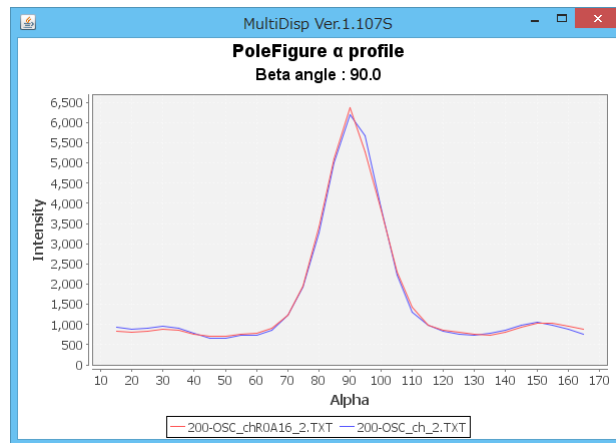
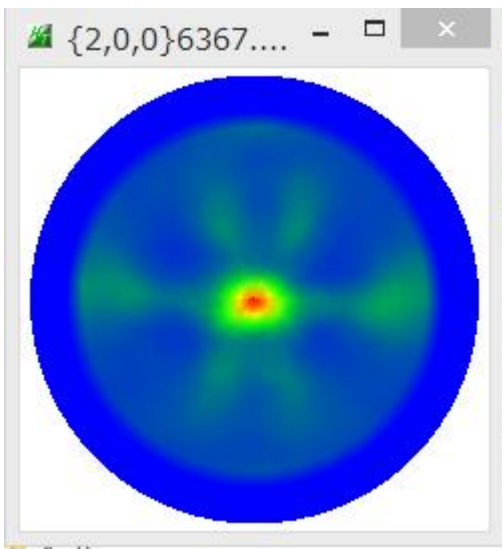
青が平滑化前 赤が平滑化後



実際に測定したデータ 1

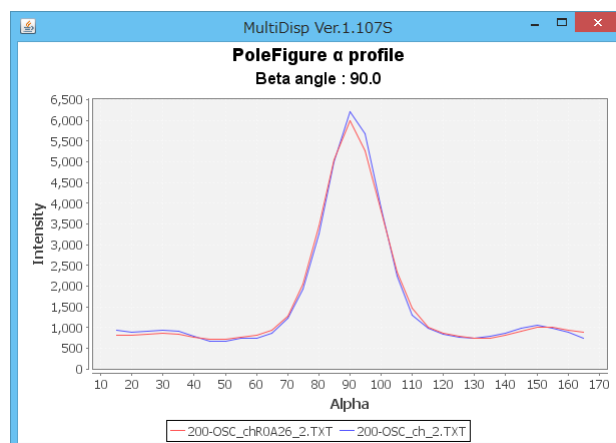
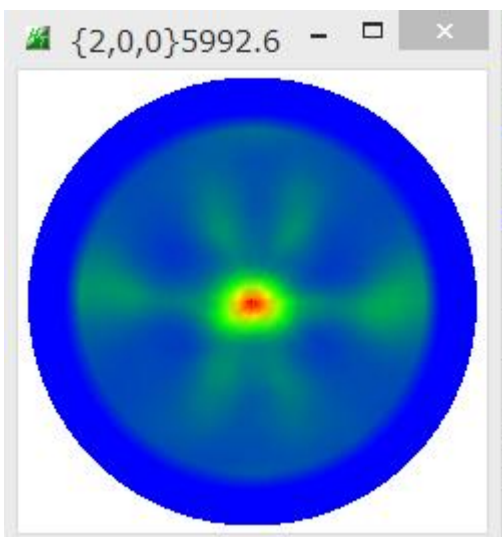


Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



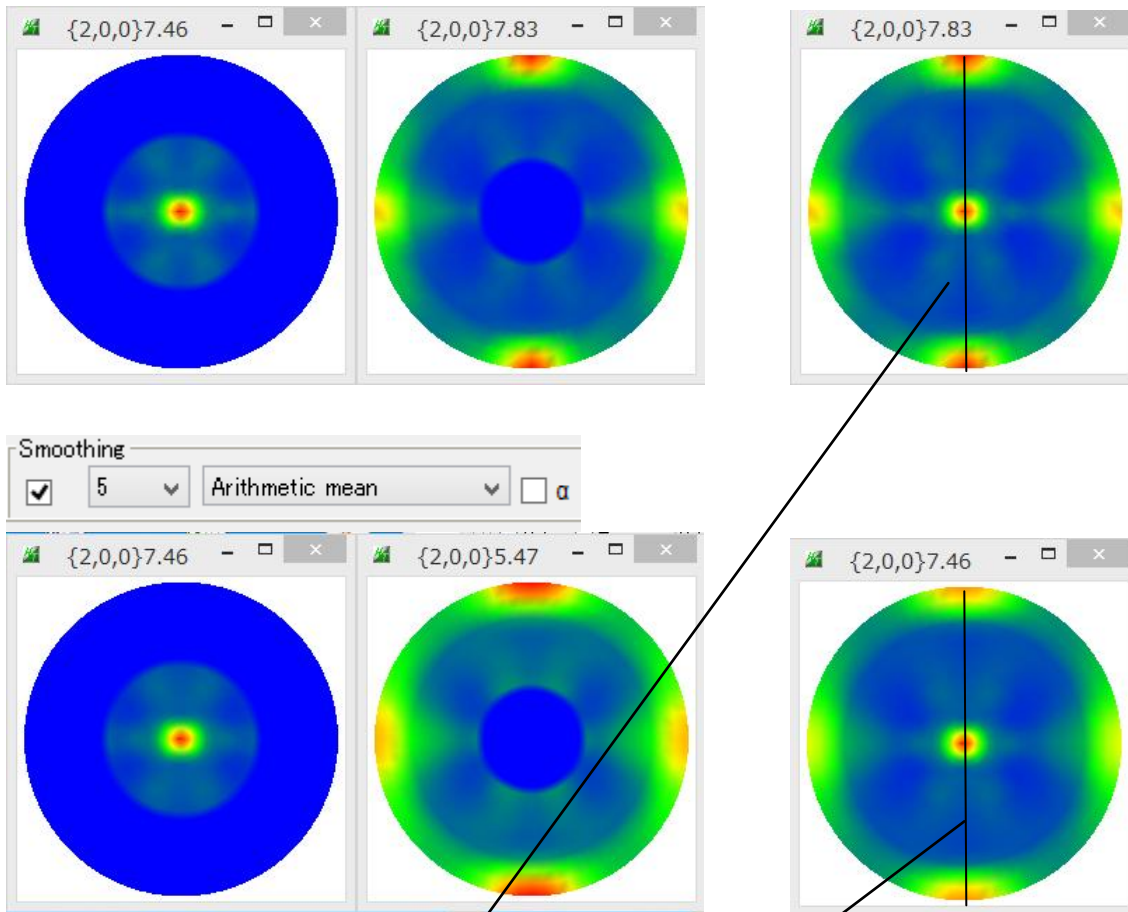
青が平滑化前 赤が平滑化後

Smoothing(for ADC)
 Cycles 2 Weight 6 Afterconnection

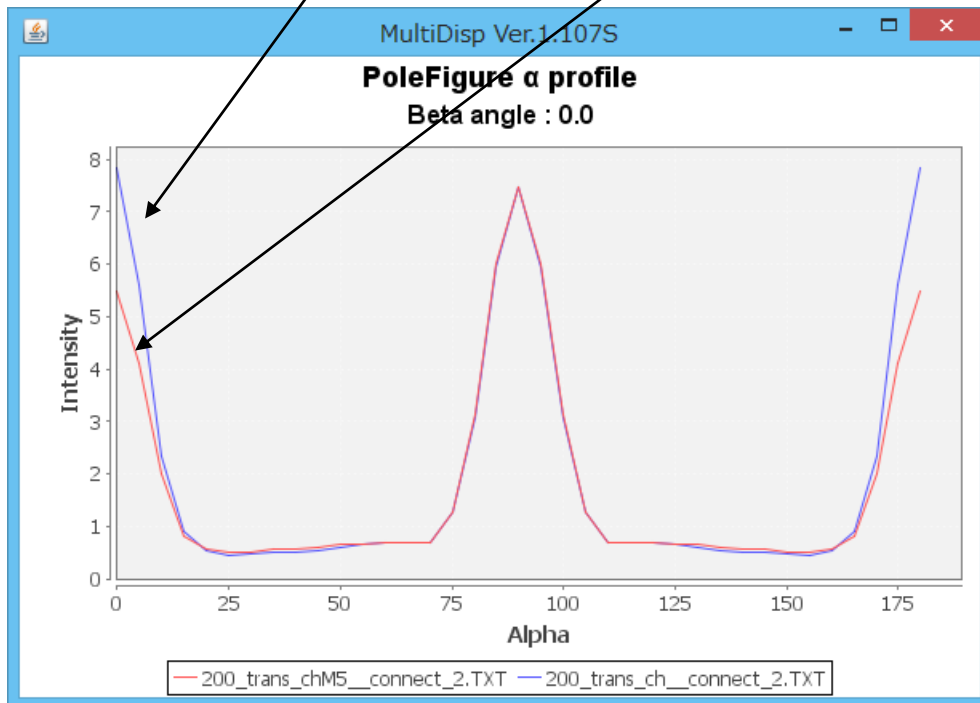


測定した様なデータ

Connection

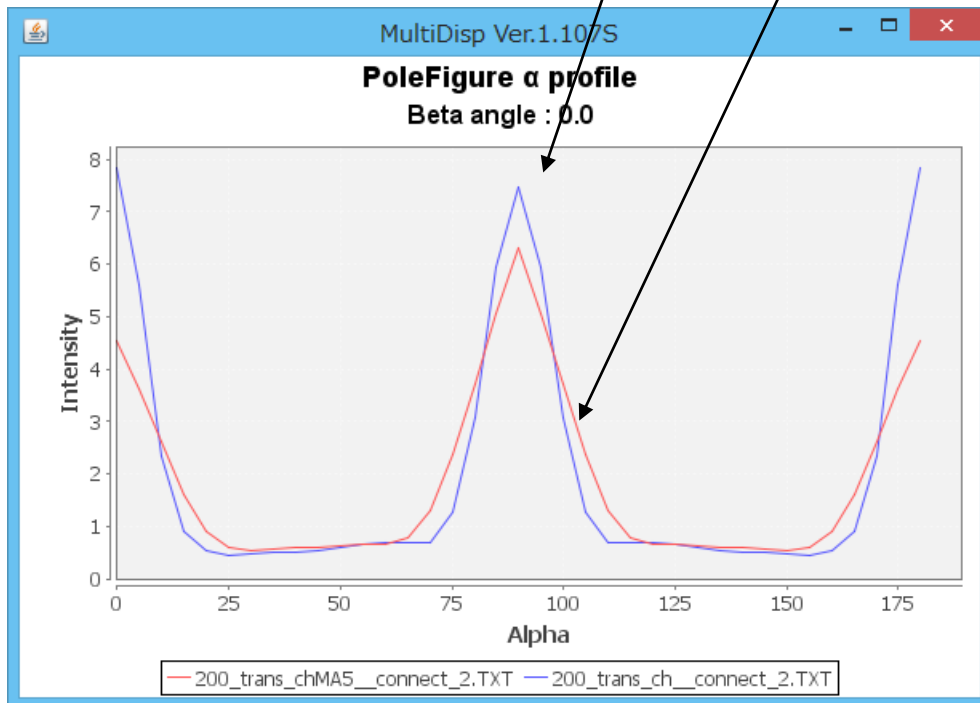
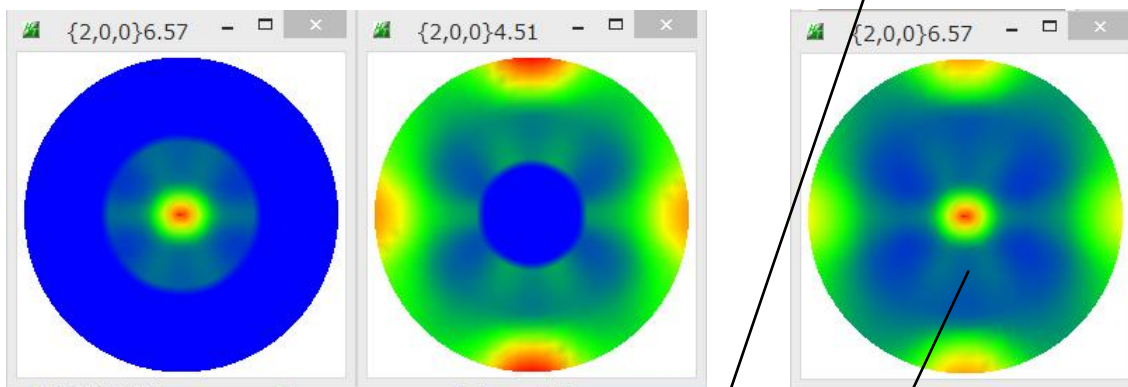
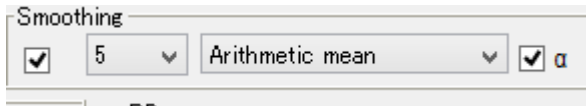
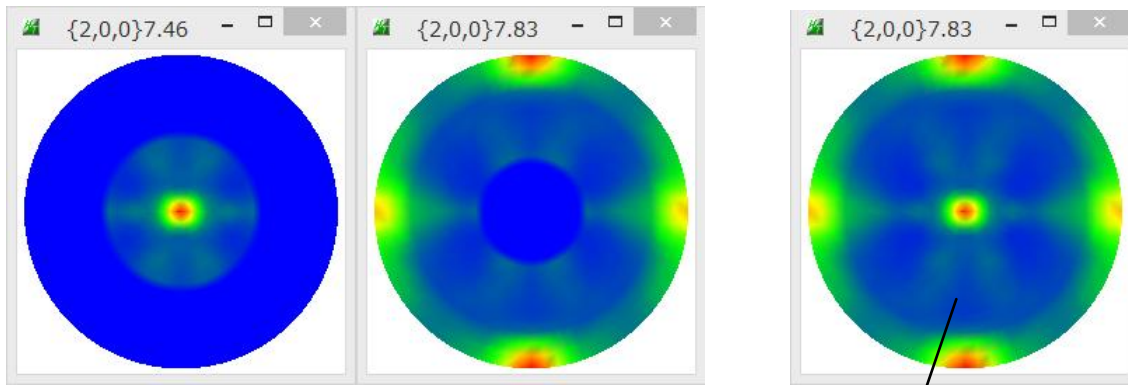


接続後のデータを表示



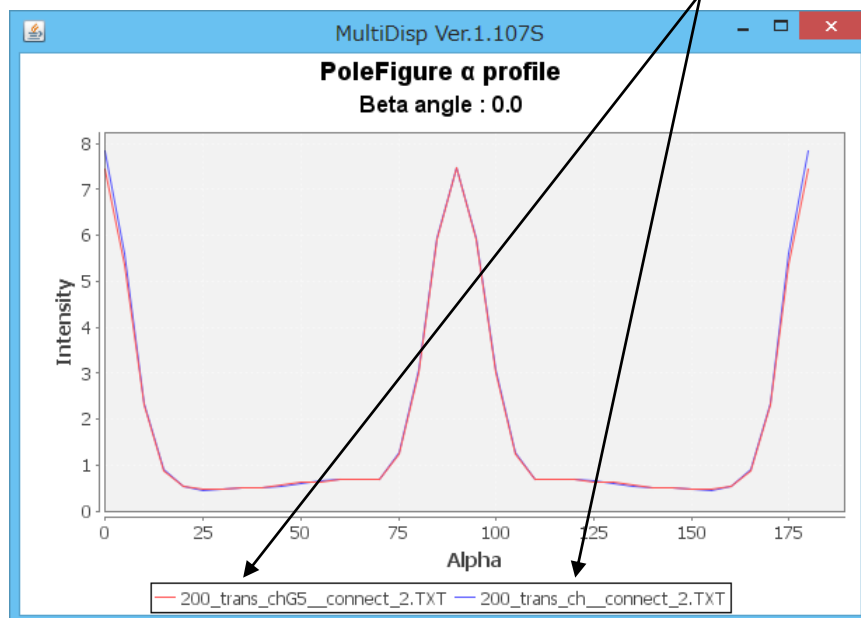
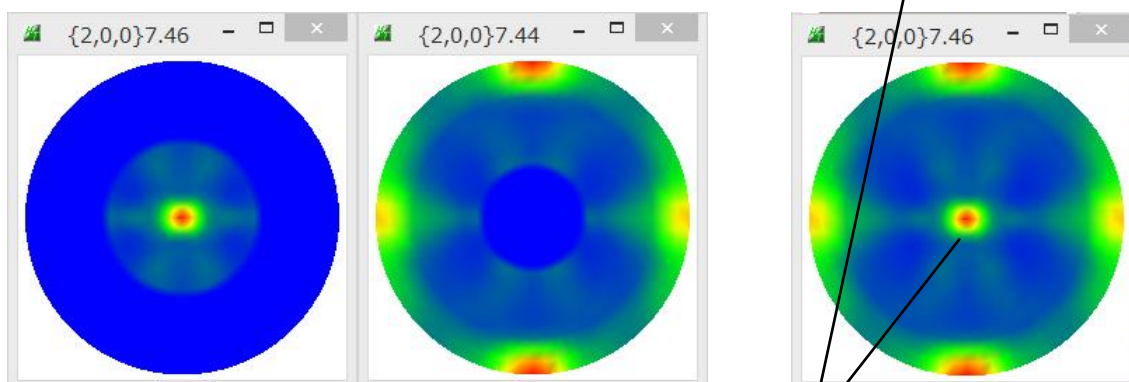
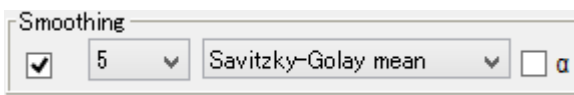
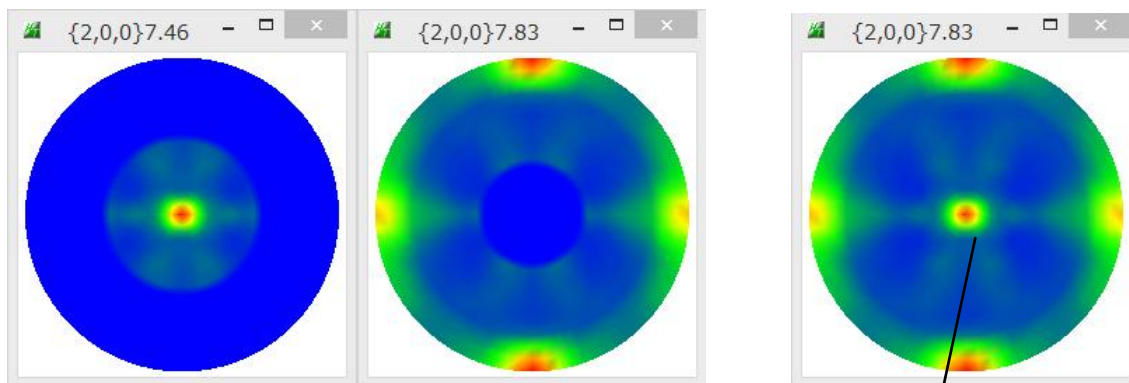
平滑化で、 $\alpha = 90$ が強調されている

測定した様なデータ



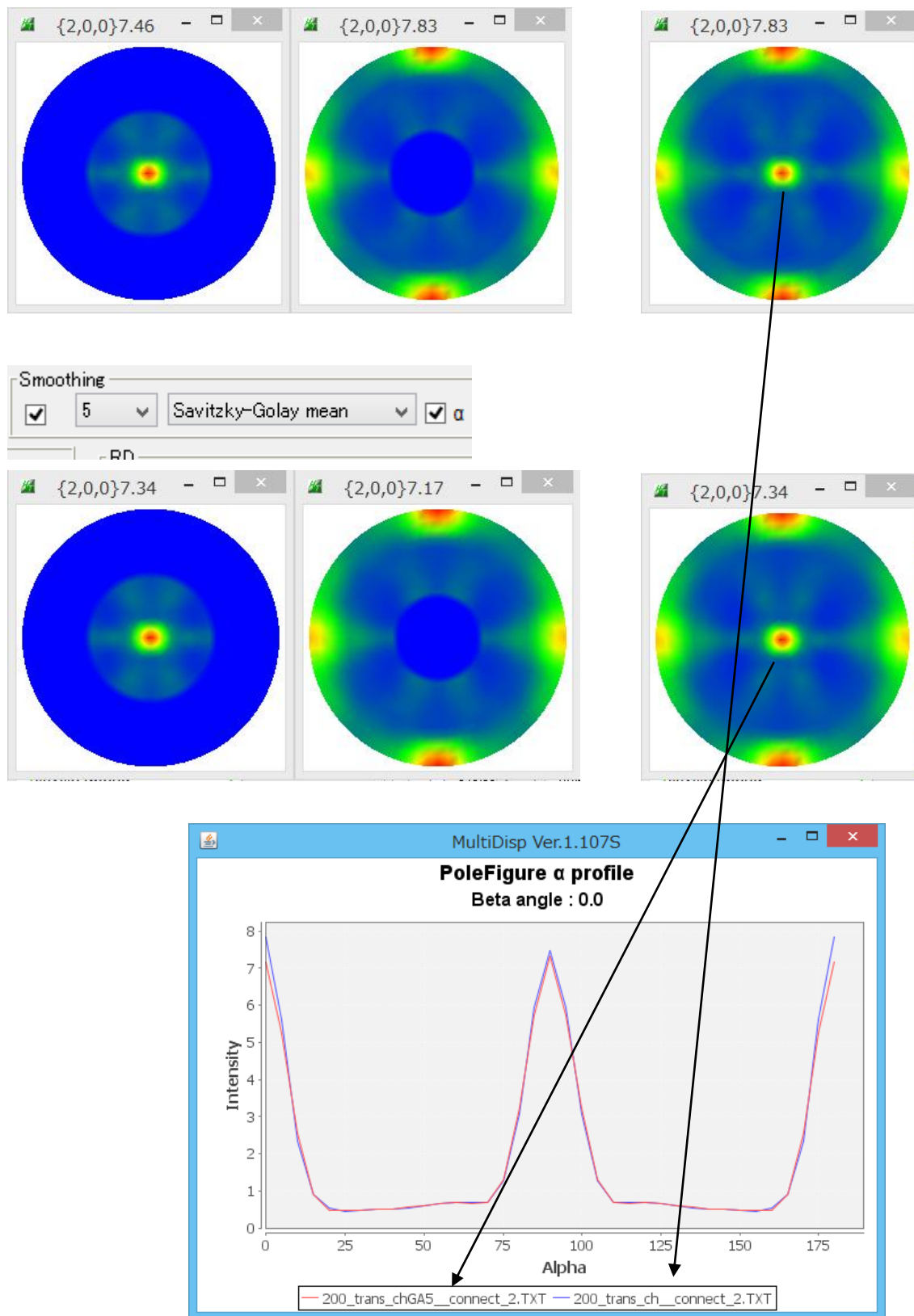
平滑化で、 $\alpha = 90$ が強調されている

測定した様なデータ



平滑化が少ない

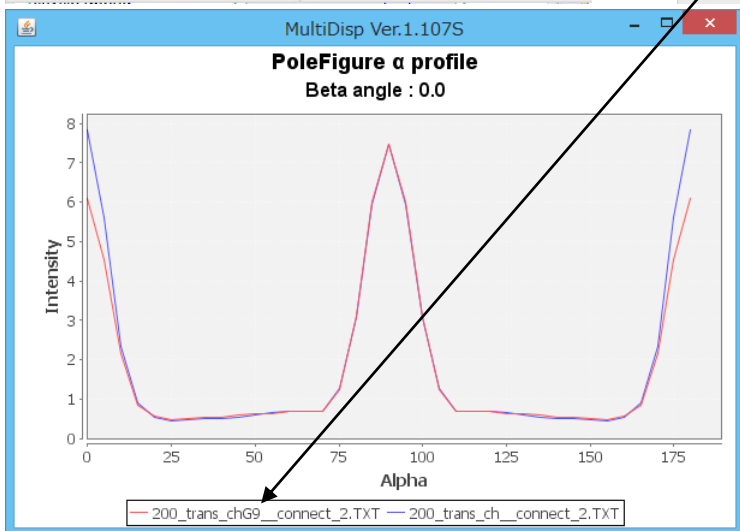
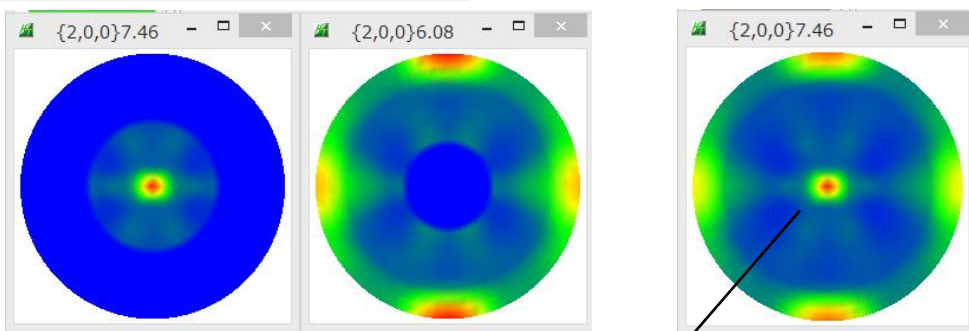
測定した様なデータ



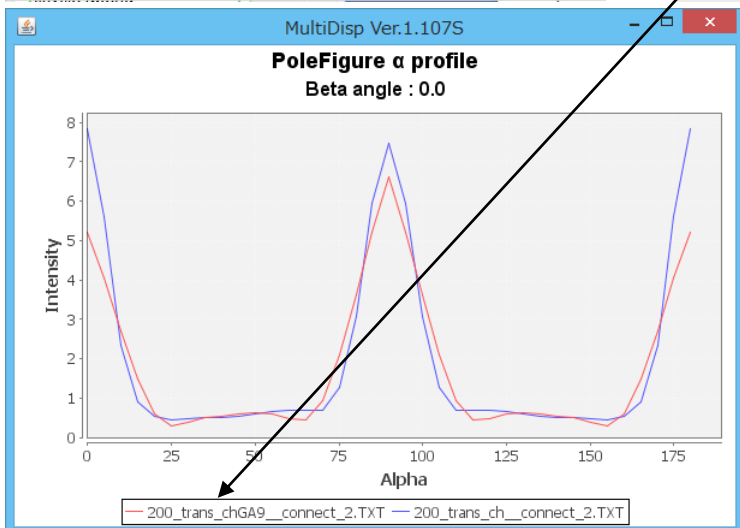
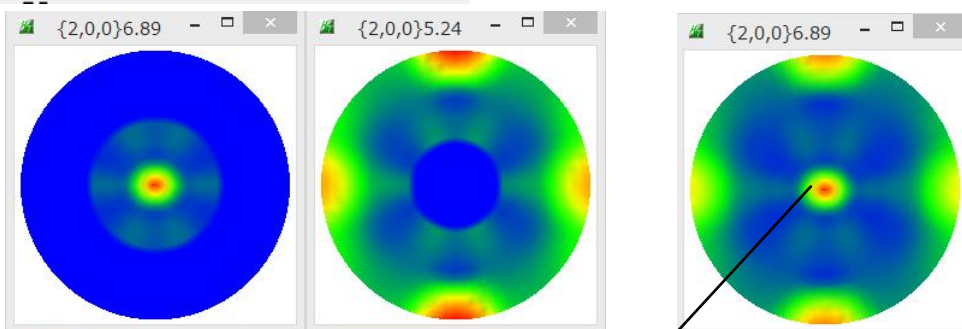
平滑化点数を増やしてみると

Savitzky-Golay法のデータ点数を5→9に変更

Smoothing
 9 Savitzky-Golay mean α

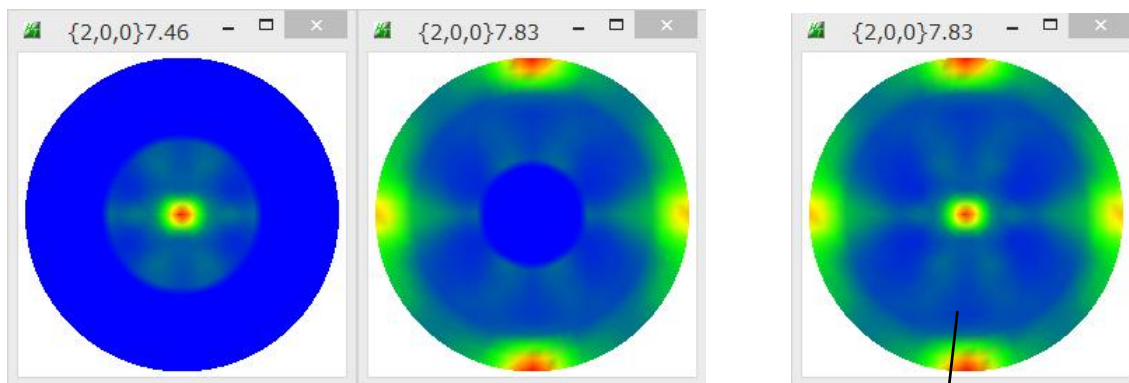


Smoothing
 9 Savitzky-Golay mean α

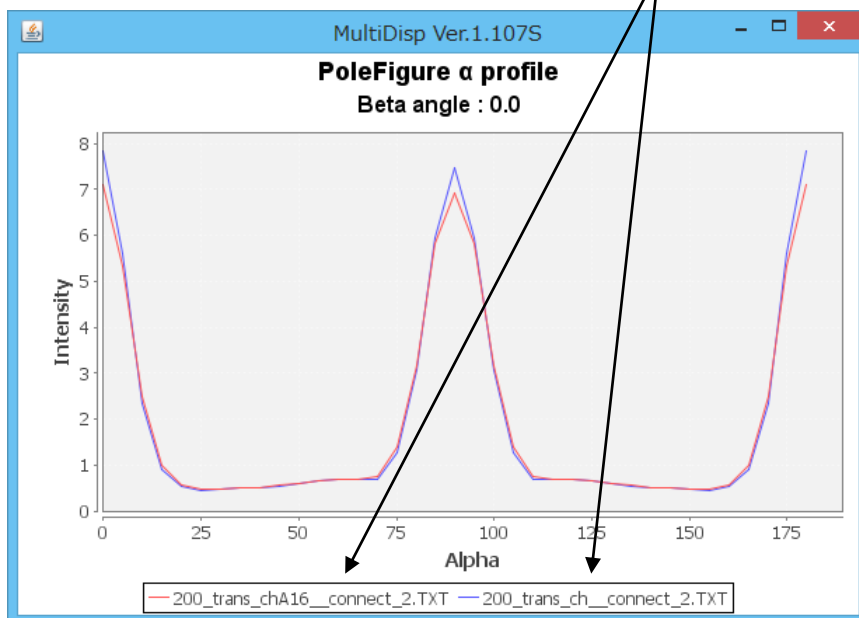
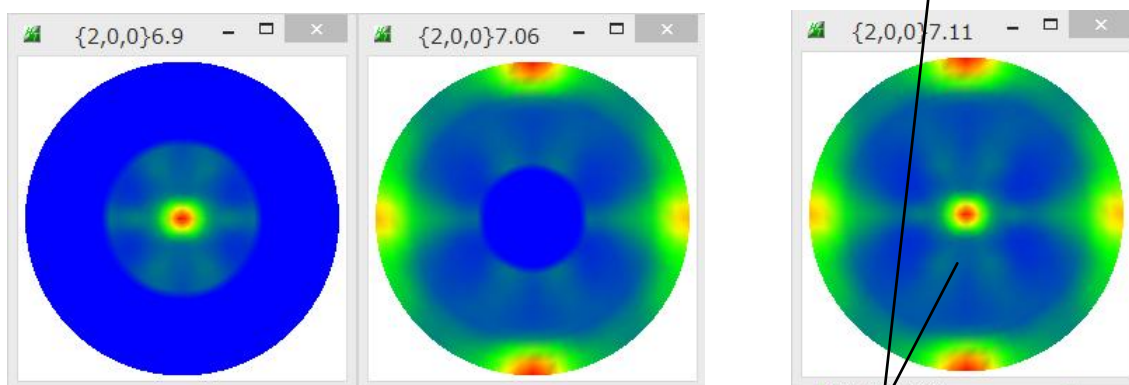


極点図の中心が強調される

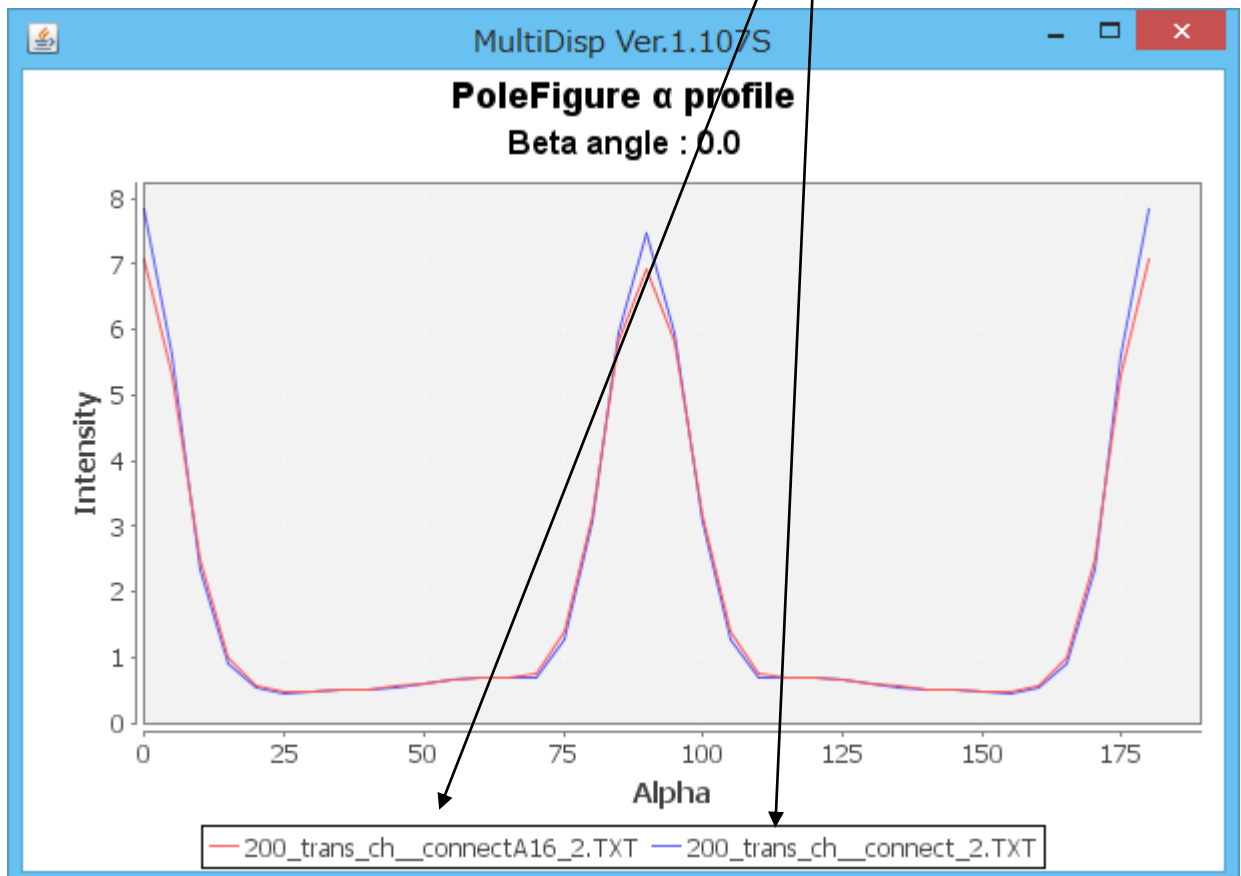
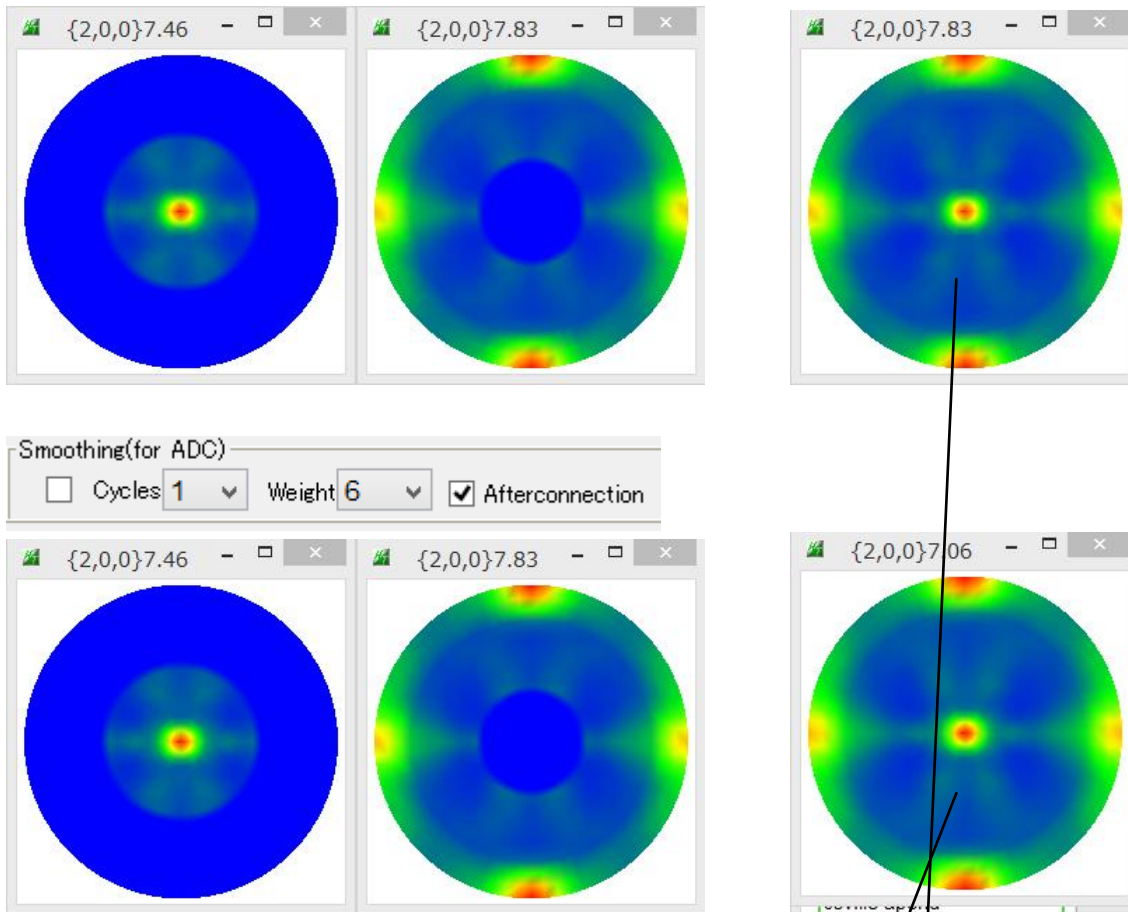
測定した様なデータ



Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



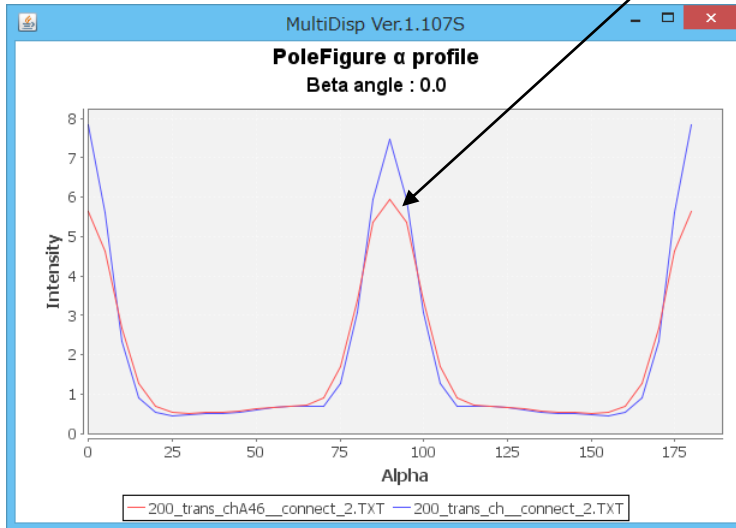
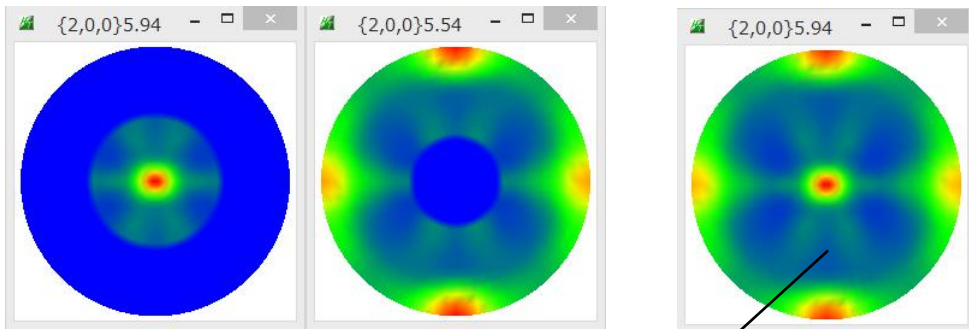
測定した様なデータ



平滑化を強くしてみる

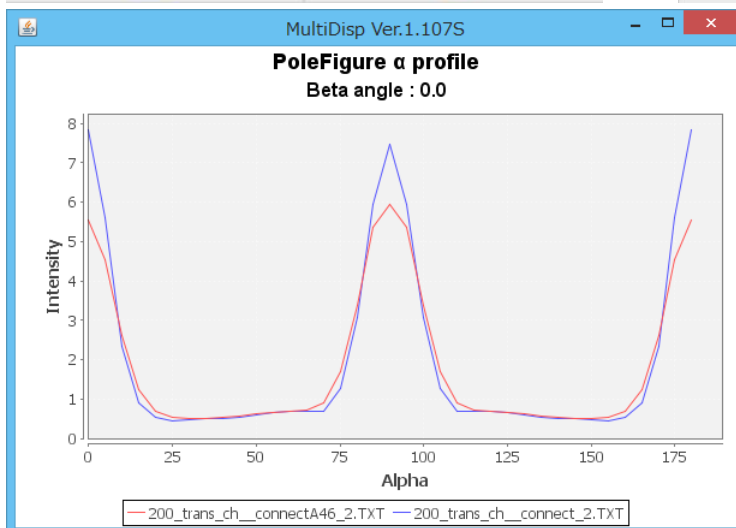
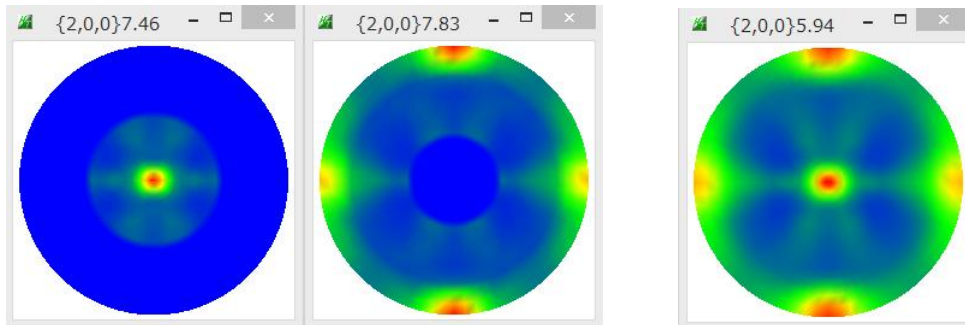
Smoothing(for ADC)

Cycles 4 Weight 6 Afterconnection



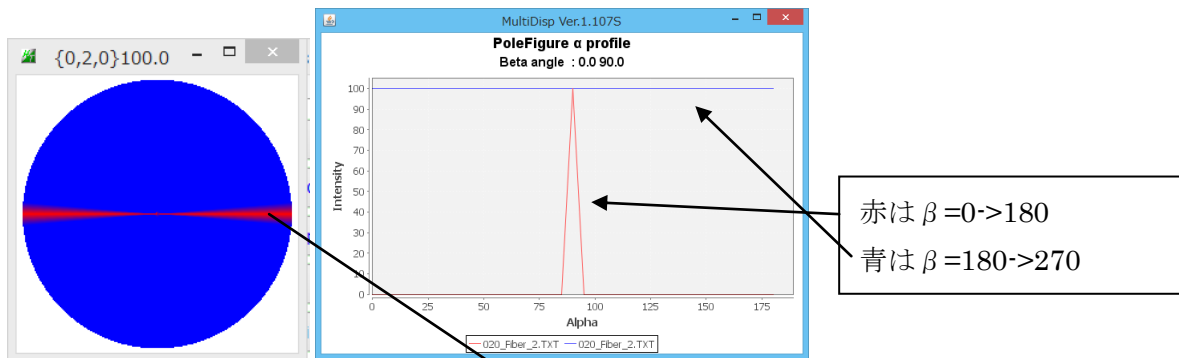
Smoothing(for ADC)

Cycles 4 Weight 6 Afterconnection

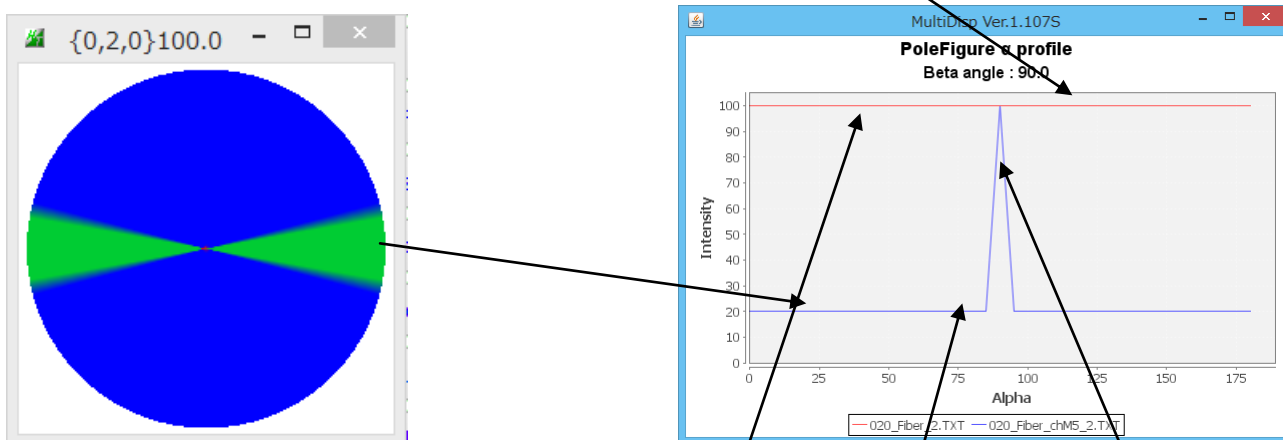
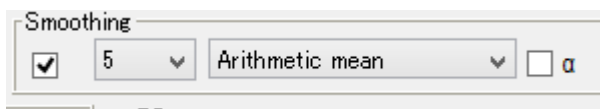


この手法では、極点図の中心の強調が改善される

特殊データで確認 1

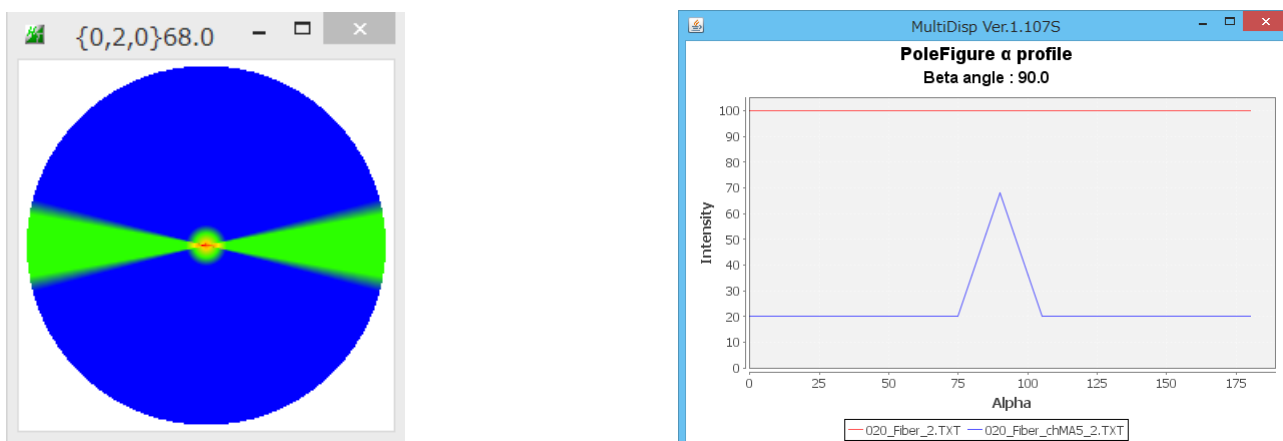
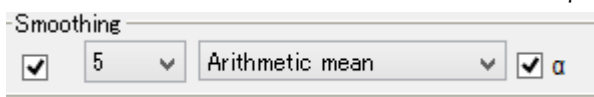


$\beta = 90$ と 270 のデータ密度 100 、 $\alpha = 90$ は全て 100

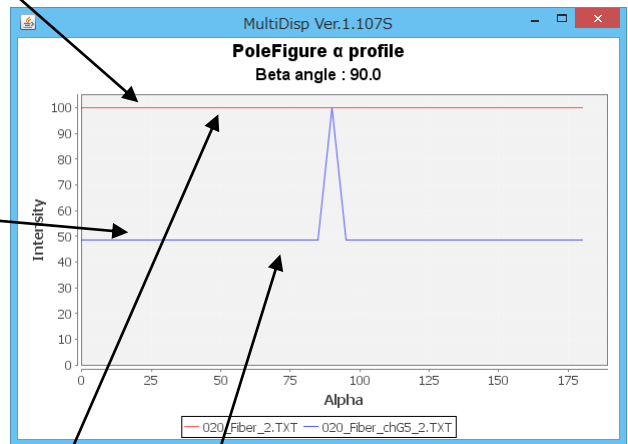
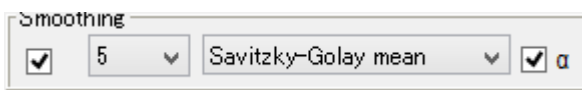
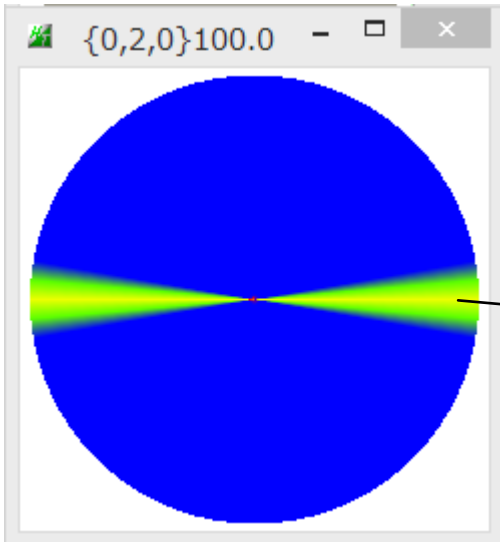
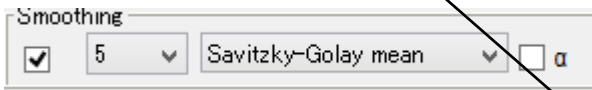
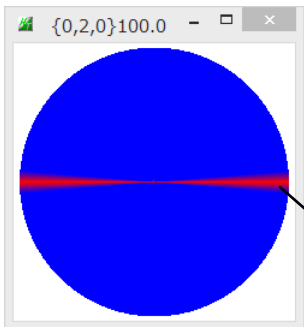


平滑化前 平滑化後

$\alpha = 90$ の $\beta = 90, 270$ 以外を 0 とすると、このピークは消える

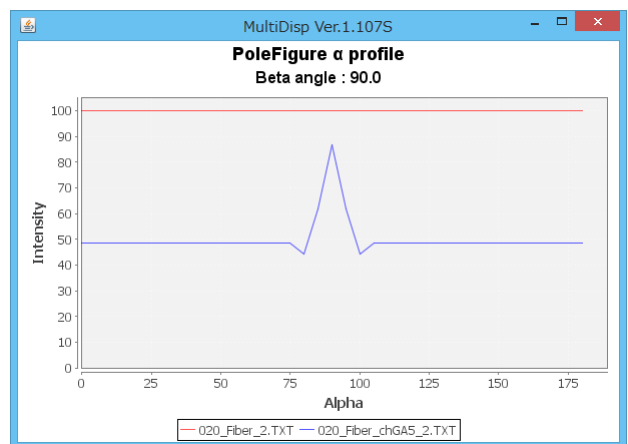
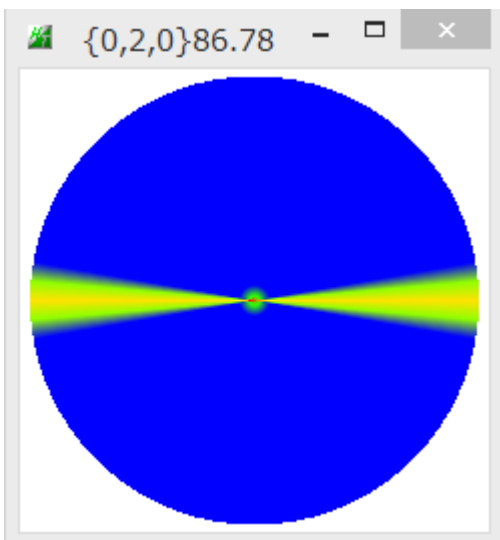


特殊データで確認 1

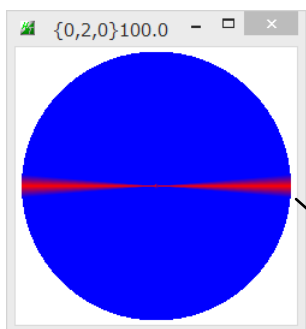


平滑化前

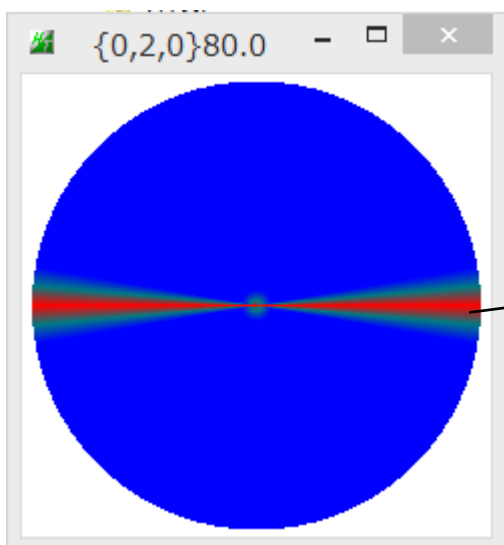
平滑化後



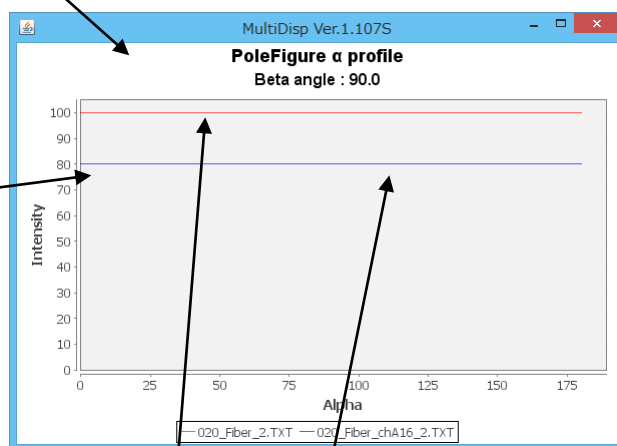
特殊データで確認 1



Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



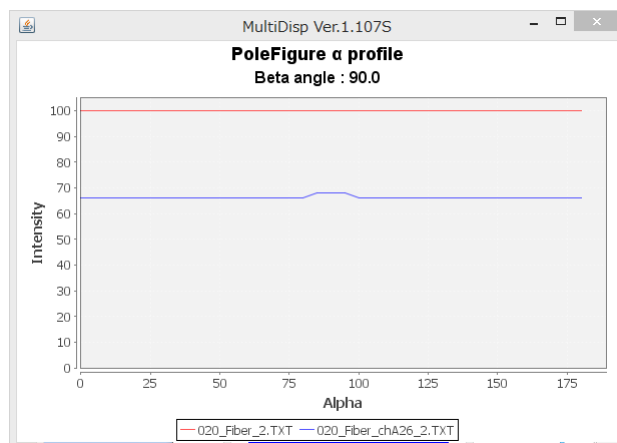
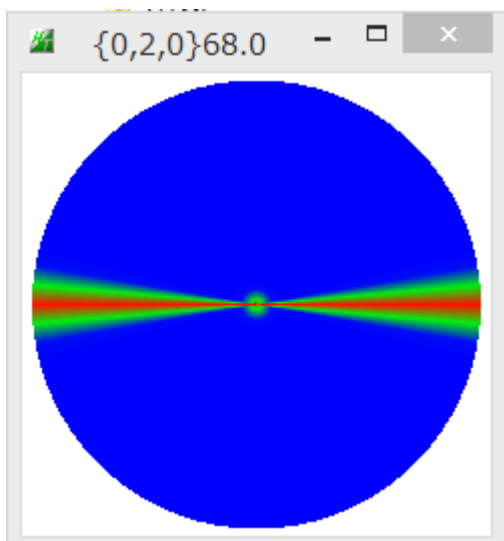
Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



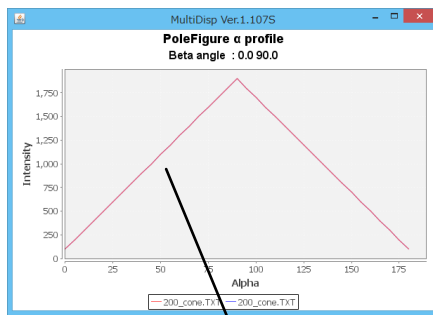
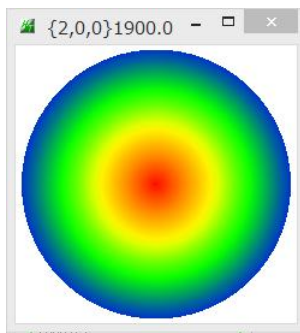
平滑化前 平滑化後

入力極点図が完全極点図のため、Connect操作はありません。

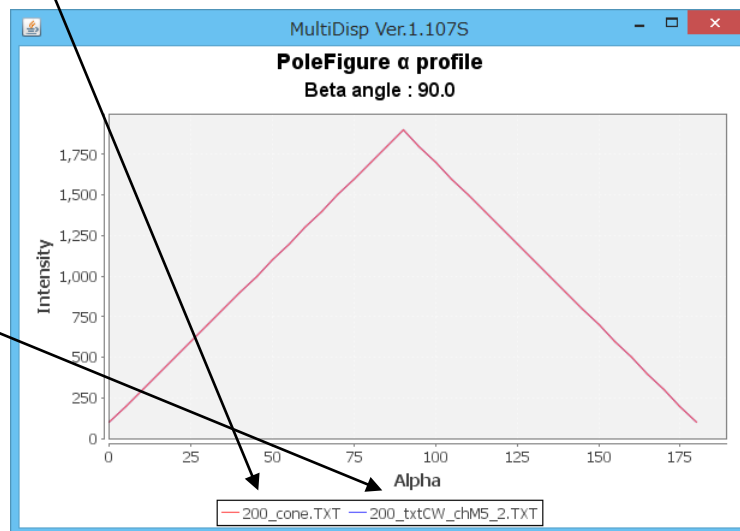
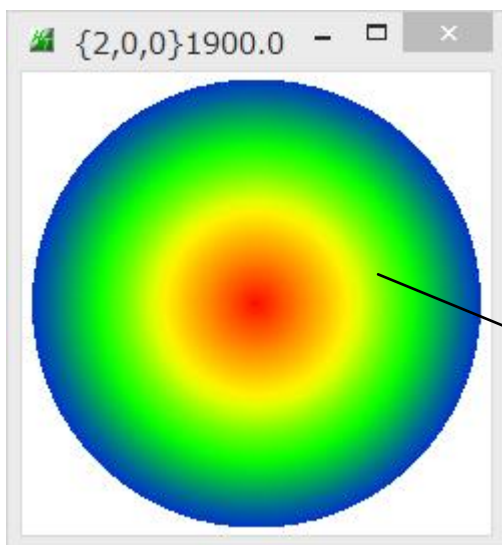
Smoothing(for ADC)
 Cycles 2 Weight 6 Afterconnection



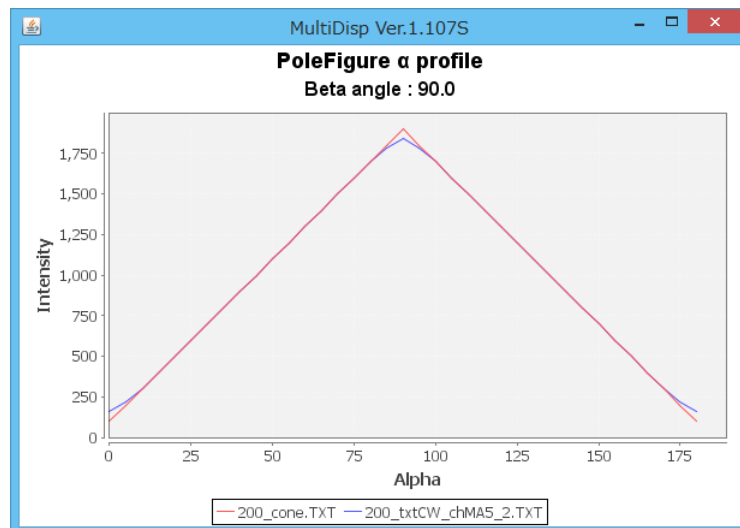
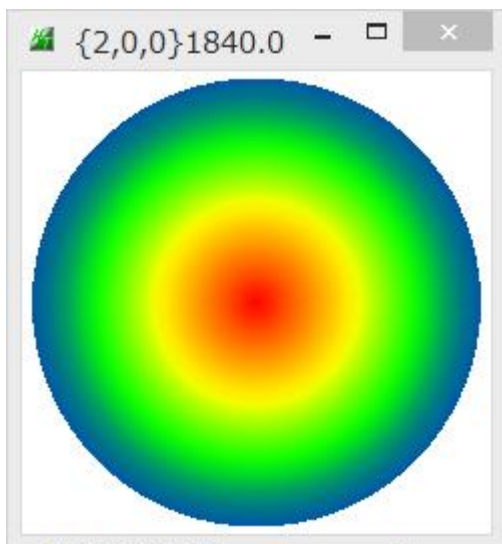
特殊データで確認 2



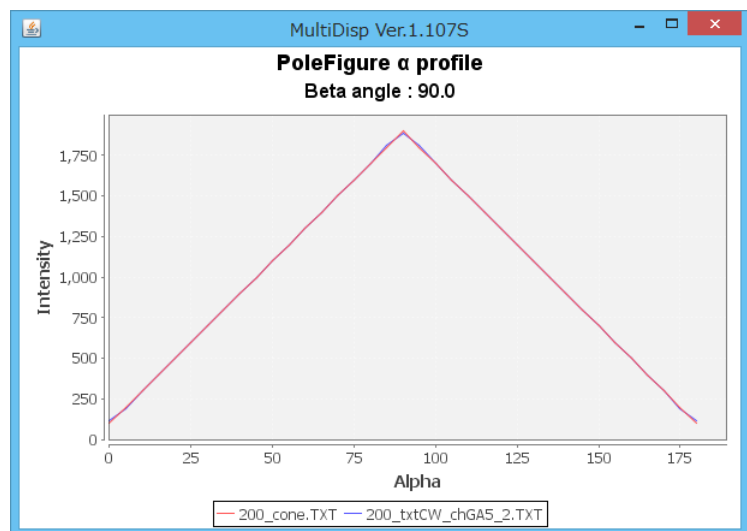
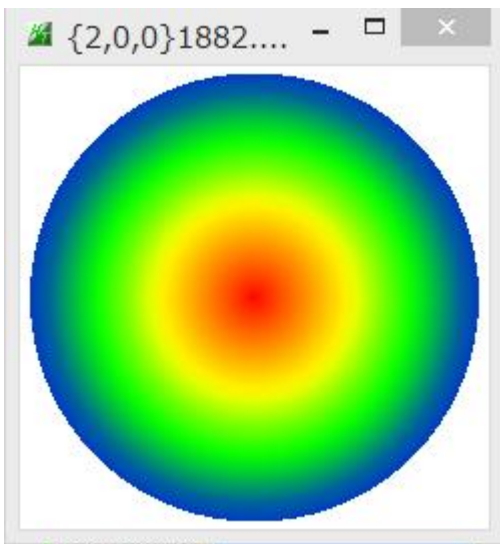
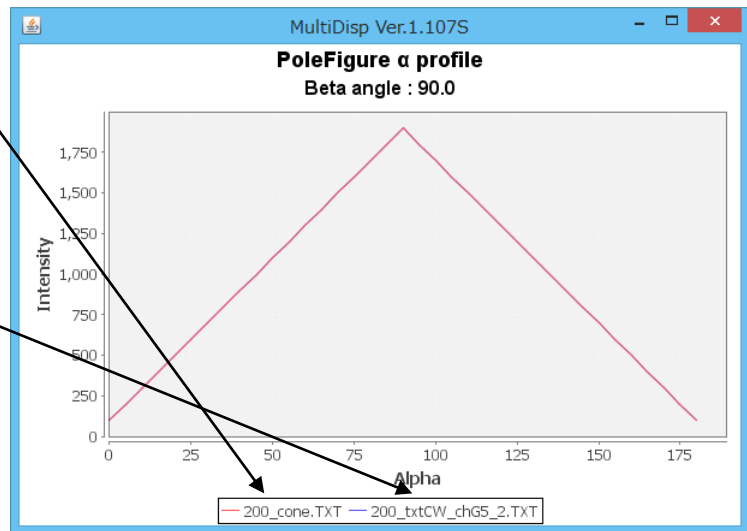
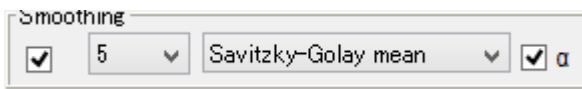
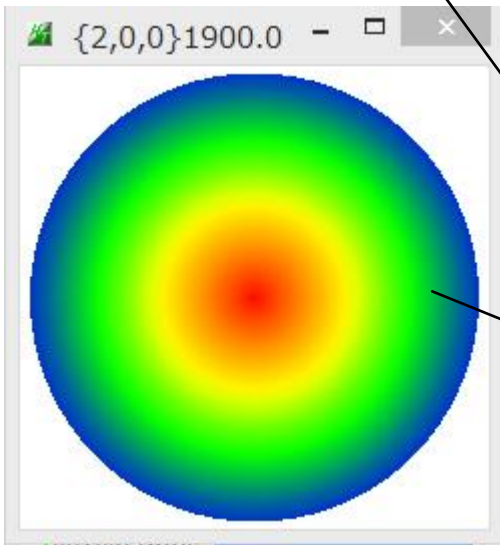
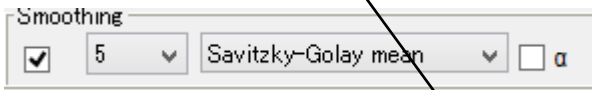
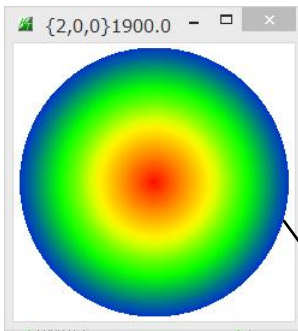
Smoothing
 5 Arithmetic mean



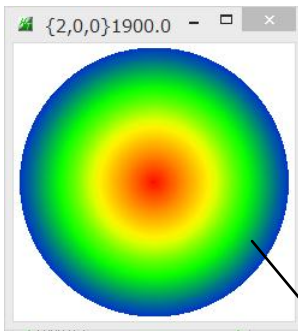
Smoothing
 5 Arithmetic mean α



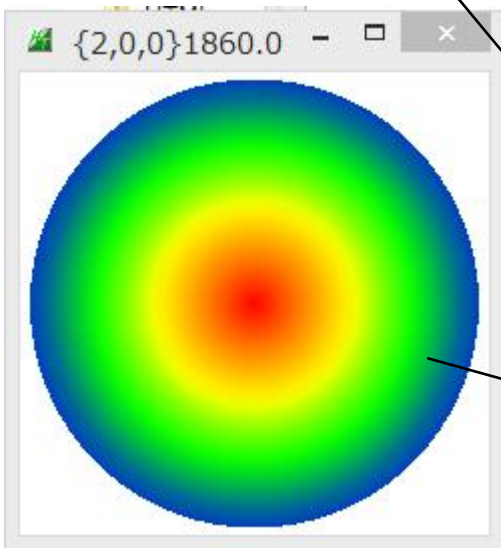
特殊データで確認 2



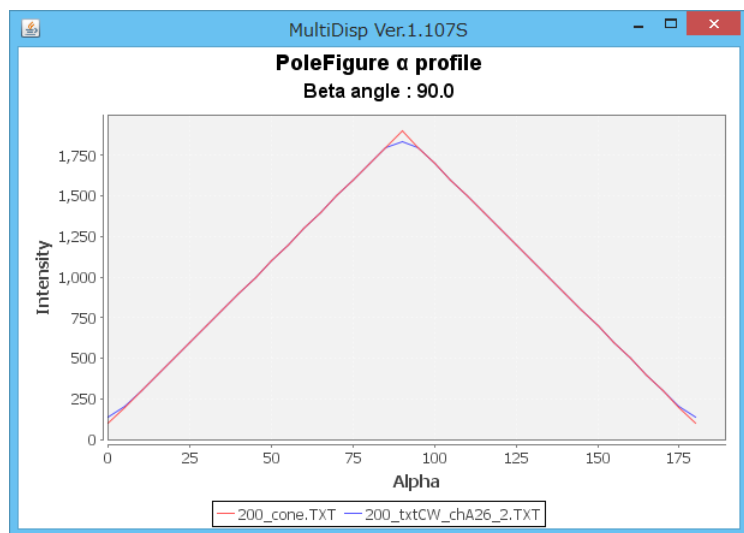
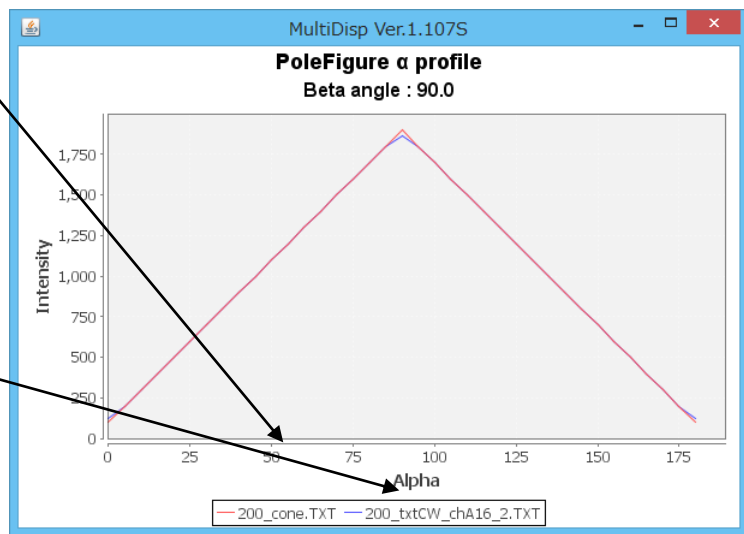
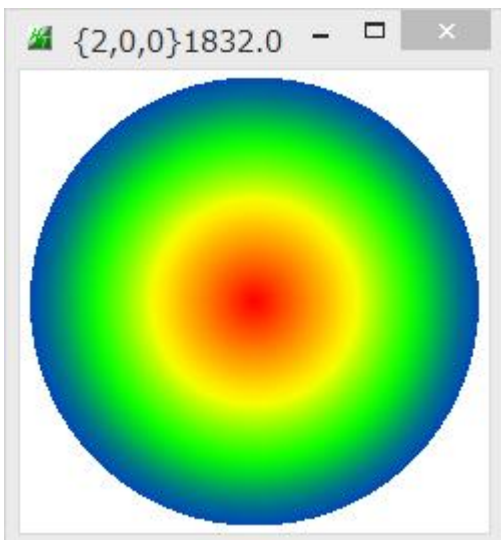
特殊データで確認 2



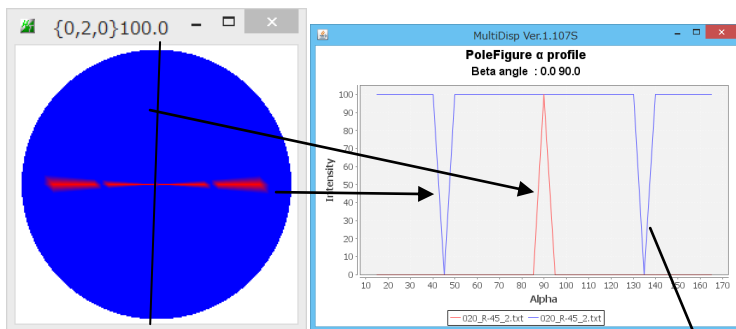
Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



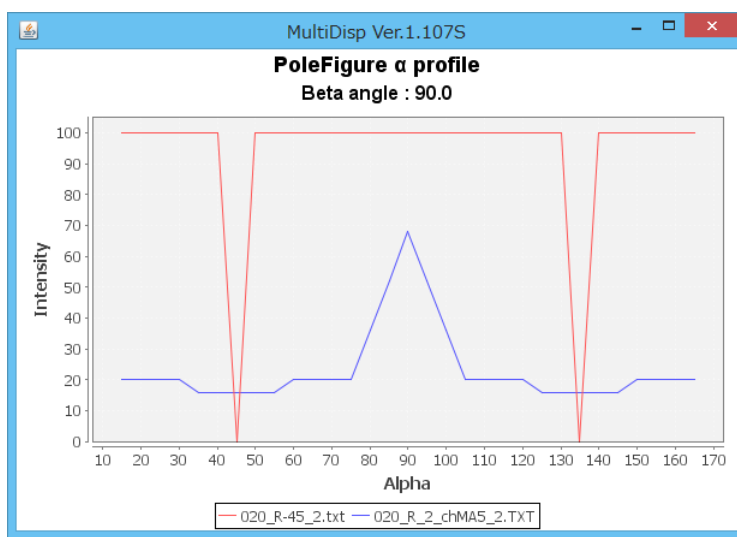
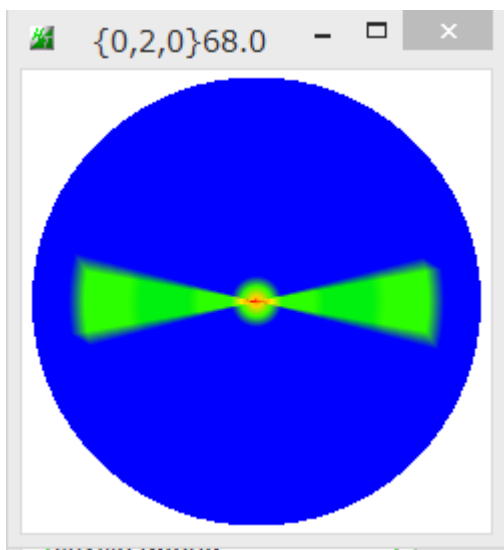
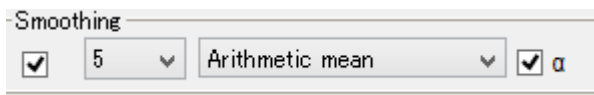
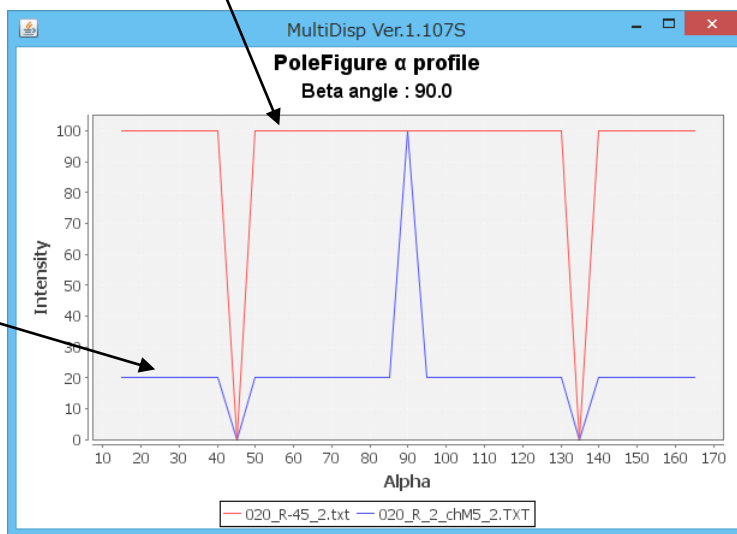
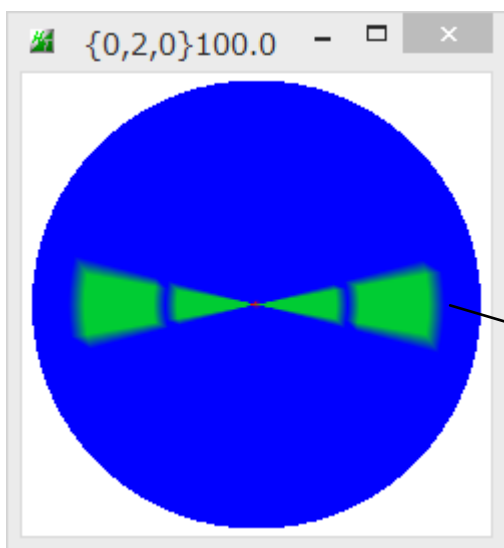
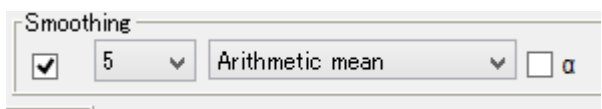
Smoothing(for ADC)
 Cycles 2 Weight 6 Afterconnection



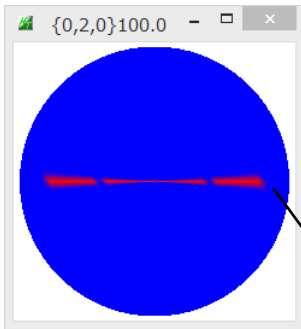
特殊データで確認 3



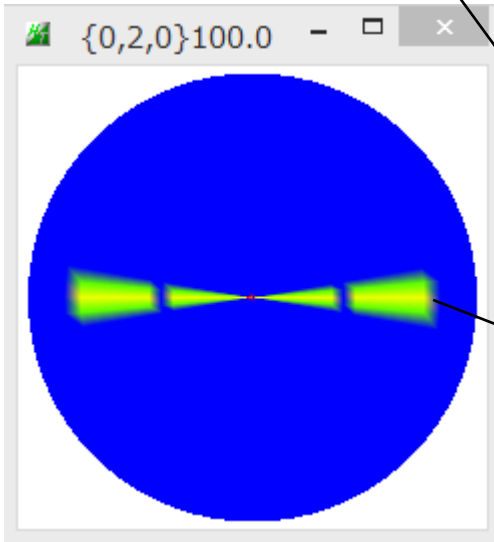
$\beta = 90 \rightarrow 270$ の密度が 100、 $\alpha = 90$ の全て 100
 $\alpha = 45$ の全てのデータを 0



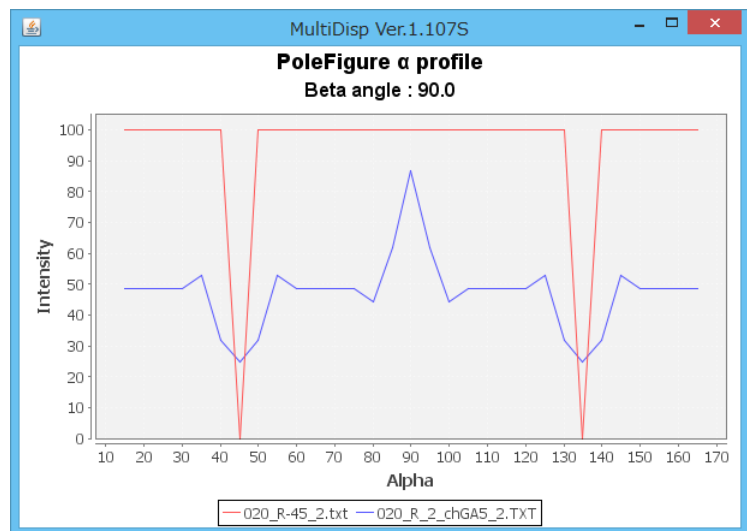
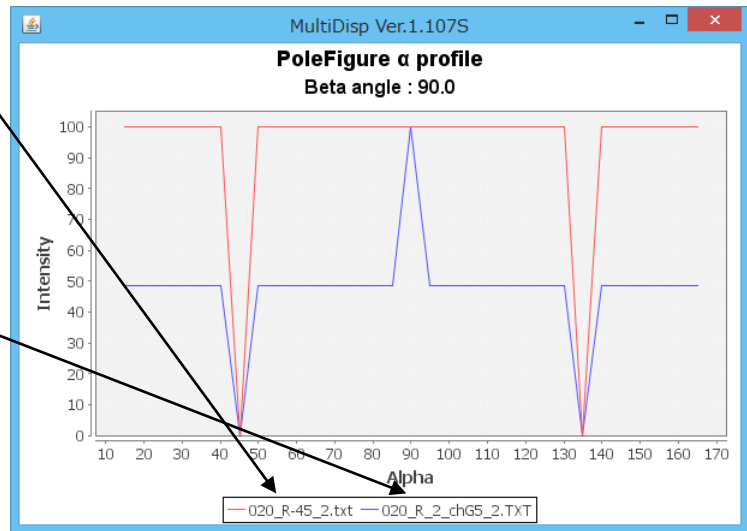
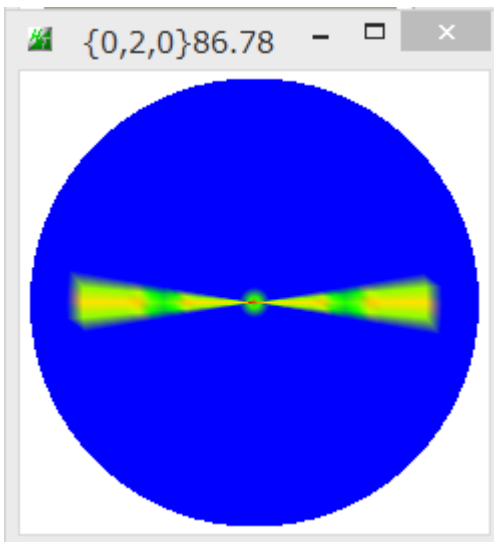
特殊データで確認 3



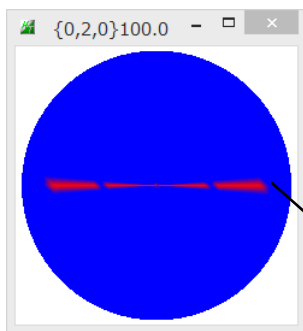
Smoothing
 5 Savitzky-Golay mean α



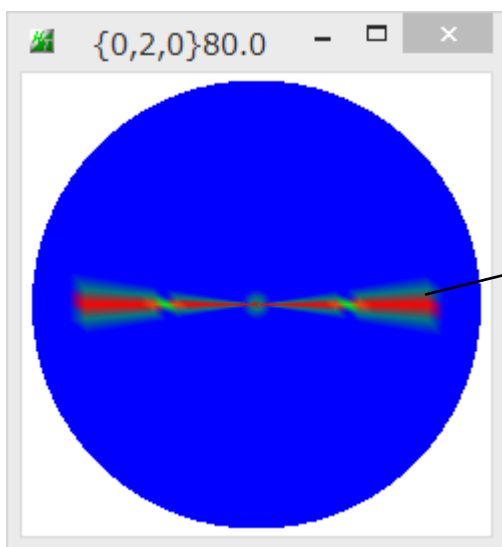
Smoothing
 5 Savitzky-Golay mean α



特殊データで確認 3



Smoothing(for ADC)
 Cycles 1 Weight 6 Afterconnection



Smoothing(for ADC)
 Cycles 2 Weight 6 Afterconnection

